



# 八戸高専だより

第165号 令和6年3月

独立行政法人 国立高等専門学校機構

八戸工業高等専門学校 発行

〒039-1192 青森県八戸市田面木字上野平16番地1

TEL 0178-27-7223 (総務係)

FAX 0178-27-9379

E-mail somu-o@hachinohe-ct.ac.jp

URL <https://www.hachinohe-ct.ac.jp/>



## 目次

卒業生・修了生への祝辞（学校長より）……	1	STEAM教育支援センターから ……………	18
卒業生・修了生への祝辞（後援会長より）…	2	国際交流センターから ……………	19
本科生 祝・卒業 ……………	3	留学生担当から ……………	20
卒業生・修了生の進路状況 ……………	5	相談室から ……………	20
卒業研究テーマ一覧表 ……………	7	男女共同参画委員会から ……………	21
専攻科生 祝・修了 ……………	9	高専スタートアップ環境整備事業対応部会から …	21
専攻科特別研究発表会表彰者 ……………	9	60周年記念植樹式 ……………	22
専攻科特別研究テーマ一覧表 ……………	10	図書館委員会から ……………	23
就職・進学体験記 ……………	12	新任教職員紹介 ……………	24
インターンシップ ……………	13	全国高専体育大会結果一覧 ……………	24
退職するにあたって ……………	13	各種コンテスト結果一覧 ……………	25
教務委員会から ……………	14	各種検定資格合格者数一覧 ……………	26
厚生補導委員会から ……………	15	スポーツ賞受賞者一覧 ……………	26
北辰寮から ……………	16	令和6年度行事予定表 ……………	27
4学期制実施部会から ……………	17		



## 考えて、行動して、そして生き抜け

八戸工業高等専門学校 校長 土屋 範 芳

卒業、修了を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

八戸工業高等専門学校に入学してからの5年間または7年間は、皆さんの人生にとって重要な期間です。この間に皆さんは、大きく成長しました。本校で学んだ多くのことを、社会や進学先で活かして、大いに活躍されることを期待いたします。また、見守り、支えてくださった保護者の皆様や、本校内外の方々に、感謝の気持ちを伝えてください。私からも、ご支援くださったすべての皆様に心から御礼申し上げます。

令和5年度（2023年度）は、新型コロナウイルスが5類に移行し、コロナ禍以前の日常が少しづつ戻ってきました。新たな気持ちで前に進むことができます。

皆さんは、学校や保護者の庇護のもと、勉学やスポーツなどの課外活動に打ち込んできた生活から、これからは社会の中で自らの力で生きていくことが要求されます。大きな不安があることと思います。そして期待に胸を膨らませてもいるでしょう。皆さんは、本校の特徴である自主探究を1年生の時から取り組んできました。自ら課題を発見し、解決していく、そしてその結果を人に伝える、こういう取り組みのなかで、自分で考え、自分の意見を自分の言葉で人に伝えていく力をしっかりと身につけてきました。八戸高専の学生の発表を見て、私は確信しました。皆さんは、確実に力をつけ、そして皆さんの実力は、しっかりと誇れるものと思います。自信をもって、この先に踏み出してください。

人生100年時代と言われるようになりました。皆さんが100歳になるころ、ちょうど22世紀を迎えます。いま、世界は揺れ動いています。戦争が起り、家を失う人、命を落とす人がたくさんいます。また社会の分断は、地域、国、民族間などさまざまなレベルで生じています。分断は憎しみといさかいを生み、それが戦争へとつながります。これに加えて、気候変動、食糧問題など、地球規模の問題は人類

の生存を脅かしています。果たして、持続的で平和な22世紀を迎えられるのか、なんだか怪しくなってきましたが、それを何とか実現するのはあなた方自身です。責任を転嫁するようで、おもはゆいのですが、でも皆さんの世代が、これからの人、社会、地球を守っていく人たちです。もちろん、それぞれの世代が努力を積み上げる責任はありますが、中核となるのは皆さんです。常に考えてください、そして行動してください。そして生き抜いてください。

皆さんは、多くのことをここで学びました。勉強はこれからもまだまだ続きますが、皆さんはどう学ぶか、それをどう活かすかのすべをしっかりと学びました。それは、皆さんの血となり、肉となって、心と体に取り込まれていることでしょう。大切な財産です。八戸高専の教育の特徴は、自主探究と国際化です。八戸高専生の活動の場は、地域を基盤にして、グローバルへと展開していています。これはこれからの社会の動きを先取りしています。皆さんが大いに羽ばたくことを期待しています。

八戸高専は、昨年、創立60周年を迎えました。記念に実りある人生、知性、信頼の意味を込めブルーベリーの植樹をしました。高専の歴史を人生に例えるなら、還暦を迎えて、また新たな展開が始まります。そして、本校と皆さんとの関係はこれからも続きます。本校は、皆さんを継続して支援していきます。そのため一般財団法人「はちのへ科学技術研究会」をたちあげています。この財団では、地域の企業支援や、本校卒業生の卒業後のキャリア支援などの事業を行っています。卒業後に困ったことがあったら、本校や財団にご連絡ください。八戸高専は皆さんの母校です。故郷はいつでも皆さんを待っています。

最後に、これまでご支援いただいた保護者の方々、関係者の方々にお祝いと感謝を今一度申し上げますとともに、卒業生、修了生の輝かしい未来が開けますよう、益々のご支援、ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。

# The life is short. 新たなる挑戦にむけて

後援会長 橋本 司

卒業並びに修了を迎えられた皆様、誠におめでとうございます。卒業生の保護者の皆様、後援会活動にご理解・ご協力をいただき深く感謝申し上げます。これまで学生達を支えてくださった校長先生はじめ先生・職員の方々、心からお礼申し上げます。八戸高専での生活は楽しい時があれば、辛い時もあったと思います。楽しい時と辛い時のどちらが長く感じられたでしょうか。高専は比較的自由な校風である一方で、学習面ではとてもシビアで、試験の度に辛く苦しい思いをしたのではないのでしょうか。

わたしが初めて心から「辛い」と思ったときは25歳のときでした。大学を卒業してお金を貯めて、日本語教師のアシスタントとしてオーストラリアに居た頃です。当時は円高でしたが、語学学校に通うお金はなく、昼間は小学校で日本語教師のアシスタントをする代わりにホームステイを提供してもらっていました。職場は当然、全て英語。オーストラリア人の日本語教師は、ひらがなが読める程度。教科書英語しか身に付いていない状態でしたので、オーストラリア訛りの英語とネイティブ独特の表現に一喜一憂する毎日でした。オーストラリアに来てから2ヶ月経った頃、聞き取りはできるようになったのですが、授業以外、英語をどう話せば良いのか分からなくて、ずっと話せないままなのだろうかと不安にかられた時期がありました。

追い詰められたわたしは有料の語学学校に通うことを決心してカウンセリングを受けに行っただけです。そこで、わたしはいかに英語を話せなくて困っているか、語学学校に通いたくてもお金がないこと、昼間は日本語教師のアシスタントがあるので、土日しか通えないこと等、自分の現状を説明し、話せるようになるクラスに入りたいと訴えたのです。すると、カウンセラーは、「あなたのサバイバル英語で現状は十分わかったわ。お金がないなら週末、英語教師になるために実習生が無料クラスをしているからそこに参加できるようにしてあげる。」と無料クラスを紹介してもらえました。そして彼女はカウンセリングの最後に「あなたに

良いおまじないを教えてあげる。The life is short. どういう意味か分かる？辛い時期も意外と短いものよ。辛い時は心の中でThe life is short.と唱えて。」とアドバイスをしてくれました。カウンセリングを受け、自分の気持ちを受け止めてもらった経験をしてから生活が一変しました。無料クラスで練習したことを日常会話で焦らずゆっくりと自分のペースで話せるようになりました。

「The life is short.」人生は短い。そして、辛い時期も意外と短い。みなさんにはこの言葉を贈ります。これから、楽しいこともですが辛いことも当然あるでしょう。そんなとき、この言葉を思い出して欲しいのです。いつのまにか、25歳だった私の年齢はその2倍になろうとしています。年を重ねると共にいろんな経験もします。新しい挑戦をする度に当然、乗り越えなければいけない課題に直面します。その度に、「The life is short.」と心の中でつぶやいてきました。辛く苦しいときの時間は長く重く感じて「全然、ショートじゃない！」と思うときもありました。けど、過ぎてみると思ったよりも本当に短いのです。

みなさんにお願いがあります。もうだめだと思ったとき、経験のある適切なカウンセラーに必ず相談してください。辛かったとき、わたしは経験豊富なカウンセラーに相談することによって適切なアドバイスを得てなんとか苦しみから脱出することができました。後援会では、はちのへ科学技術研究会へ毎年、寄付を行っています。当法人では、八戸高専卒業生が再就職するときの支援をしています。必要なときは、このような支援があることを思いだして是非、連絡してください。次のステップアップへの道しるべとなることでしょう。

新しいチャレンジが始まります。短いスパンで挑戦し続けることを求められる時代です。テクノロジーの進化は加速し続けています。八戸高専で培ったスキルを生かすときが来ました。これからの時代をみなさんがどのように作りあげていくのか、後援会は見守り続けていきます。みなさまのご健闘を心よりお祈り申し上げます。



産業システム工学科 機械システムデザインコース

## 卒業おめでとうございます

機械・医工学コース長 村山 和裕

ご卒業おめでとうございます。高専生活5年間のうち約3年間はコロナ禍に見舞われ、皆さんも大変苦勞されたことと思います。また、各種行事や大会等が中止になって、寂しい思いも味合われたことでしょうか。私たちが皆さんの躍動する姿を見ることができずに、大変残念でした。

4月からは新しい生活が始まるわけですが、戸惑うこともあるでしょう。しかし、自分を磨く努力を怠らなければ、きっと未来は開けてきます。

皆さんのご活躍を期待しています。

## ご卒業おめでとうございます

機械システムデザインコース5学年担任 井関 祐也

ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、関係の皆様にも心よりお祝いを申し上げます。

皆さんが1年生の時に機械設計製図Ⅰを担当しました。当時のあどけなさの残る姿からは想像できないほど、5年間で立派に成長されたと思います。

これから社会人になる人も、進学する人もいますが、八戸高専で培った技術、知識や経験を活かし、様々なことにチャレンジし続けて欲しいと思います。

今後の皆さんのご活躍をお祈り申し上げます。

## 5年間、ありがとう

機械システムデザインコース5年 山田 晟也  
(軽米町立軽米中学校出身)

入学当初、果てしなく思えた5年はあっという間に過ぎ去り、気が付けば卒業を迎えてしまいました。

これまでの生活では、楽しい事も辛いこともたくさん経験してきました。放課後の教室で遊んだこと、部活動、友人と試験勉強を深夜までしたことなど、どれもかけがえのない大切な思い出です。

ここまで頑張ってきたのは、指導して下さった先生方、支えてくれた家族、そして、共に笑い、時にぶつかりながら切磋琢磨しあった友人がいたからです。本当にありがとうございました。

またいつの日か、互いに成長した姿で、元気に再会できることを心から願っております。

産業システム工学科 電気情報工学コース

## ご卒業おめでとうございます

電気情報工学コース長 野中 崇

ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、関係者の皆様にも心よりお祝いを申しあげます。

八戸高専での学生生活は、学業はもちろん、クラブ活動、教職員、クラスメートや先輩後輩との交流、学外での様々な活動、すべてが皆さんの成長につながっており、大きな財産になっていると思います。

これからも社会構造や価値観が大きく変化して中でも、高専での経験を活かしつつ、さまざまなことにチャレンジして、さらに飛躍されることを期待しております。

今後のみなさんのご活躍をお祈りいたします。

## ご卒業おめでとうございます

電気情報工学コース5学年担任 鎌田 貴晴

ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、関係者の皆様にも心よりお祝いを申しあげます。

高専生活は長いようで、あっという間の5年間だったと思いますが、特に就職・進学準備が本格化し始める4年生以降は、時間が本当に短く感じたでしょう。こうしておけば良かったと思うこともたくさんあったと思います。人生は後悔の繰返しです。その悔いは成長するキッカケを作り、何かをやり遂げたときの嬉しいという感情を強くしてくれます。少しずつで良いので新たなことに挑戦し、知識・技術面だけではなく、精神的にも一歩ずつ成長してくれることを信じています。気が向いたら顔を見せてください。

## 長く短い5年間

電気情報工学コース5年 岩井 武尊  
(三沢市立堀口中学校出身)

高専生活はレポート・試験勉強に追われるとともに、学生主体で行う行事の運営もあり、大変濃密で充実した学生生活で、本当にあっという間に駆け抜けた5年間でした。そんな中、私はあまり褒められるような学生ではなかったのですが、励ましてくれた先生方や支えてくれた学友のおかげで卒業まで至ることができました。この5年間で得た数々の経験は私たちのこれからの人生において欠かすことのできない大きな力と自信を養ってくれました。これからはその経験を存分に揮って、更に自分自身を成長させたいと思います。最後に5年間、本当にありがとうございました。



産業システム工学科 **マテリアル・バイオ工学コース**

## ご卒業おめでとうございます

マテリアル・バイオ工学コース長 齊藤 貴之

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。  
5年生では学校行事もできて、友達との良い思い出ができたのではないのでしょうか。学生生活の半分はコロナ禍で、制限があるなかでも、やり方を工夫して学校生活を送ってきたと思います。自分でやり方を考えることは、今後、様々な場面で必要となると思いますので、学校での経験を活かして欲しいと思います。  
最後に、心身共に健康第一で生活して、人生を長く楽しんでください。卒業後、皆さんが元気で活躍する姿を見たり、話を聞いたりすることを楽しみにしています。

## ご卒業おめでとうございます

マテリアル・バイオ工学コース5学年担任 川口 恵未

C5の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。  
3年生と5年生の2年間を皆さんと過ごし、心身ともに成長していく姿を見届けられたことをとても嬉しく感じています。コロナ禍のため入学当初より制限の多い学生生活でしたが、最後の一年間は体育大会や高専祭を大いに楽しむことができたかと思えます。これからの長い人生で様々な困難に直面することもあるかと思いますが、皆さんならそれらを乗り越えることができると信じています。これからの皆さんの活躍を楽しみにしています。

## 感謝のことば

マテリアル・バイオ工学コース5年 五戸陽菜乃  
(八戸市立白銀中学校出身)

夢と期待を胸に入学してからあっという間に5年が経ち、卒業を迎えることができました。  
5年間を振り返ると、様々な経験を通してとても充実した学校生活を送ることができました。これから先、私の前に大きな壁が立ちはだかっても、これまでの経験が必ず支えになってくれると信じています。これもすべて苦楽を共にしてきた仲間、優しく時に厳しくご指導していただいた先生方、いつも温かく見守ってくれた家族の支えがあったからです。本当にありがとうございました。  
結びとなりますが、皆さんのさらなるご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

産業システム工学科 **環境都市・建築デザインコース**

## 「縁」を大切に

環境都市・建築デザインコース長 兼 5学年担任 南 将人

ご卒業おめでとうございます。学業を修了して社会に旅立つ皆さんの門出に心よりお祝い申し上げます。在籍期間の学業や学生生活の経験を忘れずに、社会での更なる飛躍を願っております。

卒業は一つの終了の節目であり、また次の始まりでもあります。進学・就職と皆さん一人一人進む道は異なり、人手不足が叫ばれる中、皆さんには多くの期待がかけられています。この様な最中でも日々の仕事や学業においてメリハリを付けた生活を過ごす事を願っています。日々の勤務先または進学先で業務や学業に追われ続ける事無く、意識して健康的な生活を目指して下さい。

また、構造物の老朽化や技術の継承等、日々の生活を安心・安全に送るために若い皆さんの力に大きな期待が掛かっております。学校で学んだ事と講義や実験・実習で体得した知識に、自信と誇りを持って大いに活躍される事を願っております。さらに、是非、在学時の「縁」を大事に何時までも同期として連絡の取合いを続けて欲しいと思っています。この縁は、同期生だけでなく本校卒業の先輩諸氏とも繋がる事でしょう。進む道は様々ですが、技術者として活躍する事になります。さらに、長い人生で仕事やプライベートを通じて様々な人と出会う事でしょう。より充実した仕事を行う為にも、先輩、同期、後輩そして多くの人との縁を大切に下さい。

結びに、卒業される皆さんのご健勝とご多幸そして、新天地での大いなる活躍を期待しています。

## 今までお世話になった方々へ

環境都市・建築デザインコース5年 伊藤 太一  
(青森市立三内中学校出身)

5年間の時の流れは短いですが、その中で経験した楽しかった思い出や辛かった思い出全てが、かけがえのない自分の財産です。自分にとって高専生活は一人の力では到底成し遂げることができず、親身になってくださった先生方や寮務員、職員の方々、保護者の皆様、そして大切な仲間達が支えてくれたからこそ、ここまで来られたと思っています。本当に心から感謝しています。  
同級生のみならず離れるのはとても寂しいですが、これからも全員一生の友達です。何か困ったことがあったら助け合い、再会する時にはお互い成長した姿で会うのを楽しみにしています。

## 1.令和5年度進路状況 ※R6.2.16時点

今年度の本科卒業・専攻科修了予定者の進路先一覧を次ページに記します。

今年度の本科卒業生の進路は、就職50%(昨年度40%)、進学44%(昨年度53%)となりました。専攻科修了生は、就職33%(昨年度55%)、進学58%(昨年度45%)となりました。ここ3年間、本科は進学割合の増加傾向にありましたが、今年度は進路に就職を選んだ学生が2年前と同様な割合まで戻った年でした。

本科に対する求人数は2,706件(昨年度2,730件)、専攻科では2,505件(昨年2,629件)とほぼ同様でした。求人倍率は、本科31.5倍、専攻科313.1倍と相変わらずの高倍率です。本科、専攻科ともに県内企業からも130社前後来ていますので、県内就職を考えている学生は情報をしっかり押さえておきましょう。

次ページの進路先一覧によると、就職・進学ともにいいところに決まったと思えるのですが、就職に関しては4人に1人が複数企業を受け、進学に関しては学力での延べ受験件数のうち4割強が不合格となりました。在校生は、4年後期までにしっかりと進路に関する準備を行い第一希望に決まるよう頑張ってもらいたく思います。専攻科生の進学先は、多くが東北大院です。他の進学先も筑波大院、千葉大院と全て難関大学に進んでいます。とはいえ、しっかりと志望先を決めて研究室訪問に行くことと継続した学習が大事です。

## 2.進路情報

もともと高かった企業からの高専生の評価は、最近より高くなっています。そのため、就職については引き続き高い求人倍率が維持されるものと思われます。しかし、希望のところにストレートで合格するには、明確な志望理由、しっかりとした基礎学力・スキル、グループ活動で必要なコミュニケーション能力が必要です。いずれかにひっかかり、なかなか内定を取れない学生が一定数います。5年間の高専生活で、学業に課外活動に、場合によっては学外での活動にと様々なことに積極的に取り組み充実した生活を送る

ことが志望先に行く可能性を高める一番の方法です。

進学については、全国的に進学希望者が増えており、私大の指定校推薦枠など大学編入学枠が全国的に広がっています。そのため、行き先は増えてはいますが、競争も激しくなっています。現在の本校の学力レベルの場合、クラス順位50%以下の学生の多くは第一志望校が不合格だった場合も考慮して受験校を複数校選択する必要があります。学生全員の学力が上がればその限りではありませんが、簡単には合格できないということを頭に入れて、早めに特に英語と数学の基礎力をつけて受験対策を始めましょう。

就職採用活動、大学受験日程ともに早期化の傾向が見られます。就職の場合は、学校推薦がほとんどですので5年進級が決まってからの進路活動となりますが、一部3月前から採用活動を行う企業もあります。受験に関しては、以前後期に編入学試験を行っていた地方国公立大が、7月あたりに前倒ししてきています。自分の志望先に応募しようとしたらずでに終えていた、ということがないように、3年生までの情報収集と、4年生での志望先でのインターンシップやオープンキャンパスなどの体験を確実に行えるよう進路活動をおこなってください。

## 3.キャリアセンターの活用

今年度、キャリアセンターでは各学年に対して、キャリア説明会、進路に対する説明会などを開催して来ました。今年度の進学予定者報告会、各大学説明会では3年生全員を参加対象にしました。希望制の他学年の方も興味のある大学等には積極的に参加して下さい。

図書館には、昨年に引き続き最新の「大学情報書籍」「企業情報誌」を入れています。編入学受験用参考書もあります。基本、貸出禁止ですが、まずは来館して一読ください。

最後に、来年度も詳細データ記載の「進路参考資料」改訂版を春学期中に全員に配布します。熟読の上、ご家族で進路について話し合ってくれると嬉しいです。

令和6年2月16日現在

本 科 産業システム工学科	卒業予定者			進学者 (大学・専攻科)			就職者			その他			求人数 人	求人 倍率 倍
	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人		
機械システムデザインコース	38	7	45	12	3	15	24	4	28	2	0	2	768	27.4
電気情報工学コース	40	4	44	21	3	24	16	1	17	3	0	3	793	46.6
マテリアル・バイオ工学コース	21	22	43	11	13	24	9	8	17	1	1	2	543	31.9
環境都市・建築デザインコース	20	20	40	10	3	13	8	16	24	0	0	0	602	25.1
計	119	53	172	54	22	76	57	29	86	6	1	7	2,706	31.5

専 攻 科 産業システム工学専攻	修了予定者			大学院進学者			就職者			その他			求人数 人	求人 倍率 倍
	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人	男 人	女 人	計 人		
機械システムデザインコース	7	0	7	2	0	2	3	0	3	0	0	0	712	237.3
電気情報システム工学コース	7	0	7	5	0	5	2	0	2	0	0	0	735	367.5
マテリアル・バイオ工学コース	2	3	5	2	2	4	0	1	1	0	0	0	500	500.0
環境都市・建築デザインコース	1	4	5	0	3	3	1	1	2	0	0	0	558	279.0
計	17	7	24	9	5	14	6	2	8	0	0	0	2,505	313.1

# 令和5年度 就職・進学先一覧

令和6年2月16日現在

## 【就職一本科】

就職先	所在地	M	E	C	Z	計
株式会社アイ・エス・ビー	東京都	1	1	0	0	2
アイリスオーヤマ株式会社	宮城県	3	0	0	0	3
旭化成株式会社	東京都	2	0	1	0	3
アステラス製薬株式会社	東京都	0	0	1	0	1
アンデス電気株式会社	青森県	1	0	0	0	1
石福金属興業株式会社	東京都	0	0	1	0	1
NECフィールディング株式会社	東京都	0	1	0	0	1
NOK株式会社	東京都	1	0	0	0	1
NTTコムエンジニアリング株式会社	東京都	0	1	0	0	1
NTT東日本グループ会社〈エンジニア〉	東京都	0	1	0	0	1
ENEOS株式会社	東京都	0	1	0	0	1
エプソンアトミックス株式会社	青森県	1	0	2	0	3
鹿島建設株式会社	東京都	0	0	0	1	1
キャノン株式会社	東京都	0	1	0	0	1
株式会社クレオ	東京都	1	1	0	0	2
建装工業株式会社	東京都	0	0	0	1	1
国土交通省関東地方整備局	東京都	0	0	0	3	3
国土交通省東北地方整備局	宮城県	0	0	0	3	3
サントリーホールディングス株式会社	大阪府	3	0	0	0	3
三洋化成工業株式会社	京都府	0	0	1	0	1
株式会社JR東日本メカトロサービス	東京都	1	0	0	0	1
JX金属株式会社	東京都	1	0	0	0	1
JFEシビル株式会社	東京都	0	0	0	1	1
J-POWERジェネレーションサービス株式会社	東京都	0	0	0	1	1
株式会社ジェーエステック	埼玉県	0	0	0	1	1
株式会社システムスプレンドゥス	東京都	0	0	0	1	1
七戸町	青森県	0	1	0	0	1
新日本工機株式会社	大阪府	1	0	0	0	1
水ing株式会社	東京都	1	0	0	1	2
SUBARUテクノ株式会社	東京都	1	0	0	0	1
第一三共バイオテック株式会社	東京都	0	0	1	0	1
第一三共プロファーマ株式会社	東京都	0	0	1	0	1
大日精化工業株式会社	東京都	0	0	2	0	2
株式会社タマディック	東京都	1	0	0	0	1
チームラボ株式会社	東京都	0	1	0	0	1
株式会社デンロコーポレーション	大阪府	0	1	0	0	1
東京ガス株式会社	東京都	0	1	0	1	2
東京下水道サービス株式会社	東京都	0	0	1	0	1
東京水道株式会社	東京都	0	0	0	1	1
東京電力ホールディングス株式会社	東京都	0	2	0	0	2
東レ株式会社	東京都	0	0	1	0	1
株式会社NAT	茨城県	0	0	1	0	1
成田空港給油施設株式会社	千葉県	1	0	0	0	1
株式会社日本触媒	神奈川県	0	0	1	0	1
日本精工株式会社	東京都	1	0	0	0	1
日本たばこ産業株式会社	東京都	0	0	1	0	1
株式会社日本マイクロニクス	東京都	1	0	0	0	1
八戸市	青森県	0	0	0	1	1
パナソニックコネクテ株式会社	東京都	0	1	0	0	1
東日本旅客鉄道株式会社	東京都	0	0	0	1	1
株式会社日立ハイテクフィールディング	東京都	0	1	0	0	1
株式会社日立パワーソリューションズ	茨城県	0	1	0	0	1
株式会社フジタ	東京都	0	0	0	1	1
富士通クライアントコンピューティング	神奈川県	1	0	0	0	1
防衛省	東京都	0	0	0	1	1
北海道庁	北海道	0	0	0	1	1
株式会社マイスターエンジニアリング	東京都	1	0	0	0	1

就職先	所在地	M	E	C	Z	計
株式会社牧野フライス製作所	東京都	1	0	0	0	1
三井不動産ファシティーズ株式会社	東京都	0	0	0	1	1
三菱ガス化学株式会社	東京都	0	0	1	0	1
三菱重工業株式会社	東京都	1	0	0	0	1
三菱マテリアル株式会社	東京都	0	0	1	0	1
宮城建設株式会社	岩手県	0	0	0	1	1
株式会社メンバース	東京都	1	0	0	0	1
株式会社安川電機	福岡県	0	1	0	0	1
山崎製パン株式会社	東京都	1	0	0	0	1
株式会社横河技術情報	東京都	0	0	0	1	1
株式会社LIXIL	東京都	0	0	0	1	1
計		28	17	17	24	86

## 【進学一本科】

進学先	M	E	C	Z	計
[大 学]					
北海道大学	1	0	0	0	1
室蘭工業大学	0	1	0	1	2
帯広畜産大学	0	0	1	0	1
岩手大学	0	1	1	1	3
東北大学	0	0	0	2	2
筑波大学	0	0	1	0	1
宇都宮大学	1	1	1	0	3
東京農工大学	1	0	0	0	1
東京工業大学	0	1	1	0	2
東京都立大学	0	0	0	1	1
横浜国立大学	0	0	0	1	1
新潟大学	1	0	0	0	1
長岡技術科学大学	1	1	4	1	7
金沢大学	0	1	0	0	1
山梨大学	0	0	0	1	1
信州大学	1	2	1	0	4
静岡大学	0	1	0	0	1
豊橋技術科学大学	3	4	3	2	12
三重大学	1	0	0	0	1
広島大学	0	0	1	0	1
仙台eco動物海洋専門学校	0	0	1	0	1
日本大学	1	0	0	0	1
姫路獨協大学	0	0	2	0	2
太田プロエンターテインメントカレッジ	0	1	0	0	1
[専攻科]					
八戸高専専攻科	4	10	7	3	24
計	15	24	24	13	76

## 【就職一専攻科】

就職先	所在地	AM	AE	AC	AZ	計
NTT東日本グループ会社〈エンジニア〉	東京都	0	2	0	0	2
ショーボンド建設株式会社	東京都	0	0	0	1	1
中外製薬工業株式会社	東京都	0	0	1	0	1
東京ガスネットワーク株式会社	東京都	1	0	0	0	1
東京電力ホールディングス株式会社	東京都	0	0	0	1	1
富士電機津軽セミコンダクタ株式会社	青森県	1	0	0	0	1
富士フィルムメディカル株式会社	東京都	1	0	0	0	1
計		3	2	1	2	8

## 【進学一専攻科】

進学先(※予定者を含む)	AM	AE	AC	AZ	計
[大学院]					
東北大学大学院	2	2	3	3	10
筑波大学大学院	0	2	1	0	3
千葉大学大学院	0	1	0	0	1
計	2	5	4	3	14

# 卒業研究テーマ一覧表

## 【機械システムデザインコース】

学生氏名	卒業研究テーマ	指導教員
石郷岡 諒	直流電位差法による配管減肉評価に関する研究(配管内の肉厚分布測定を試み)	武尾 文雄
一 森 純	口腔癌に対する矩形型空洞共振器の治療最適化	井関 祐也
内 宮 美 月	超音波振動援用ドリル加工における前加工がバリ周辺に及ぼす影響	田口 恭輔
小笠原 浩 気	共振現象を利用した超高サイクル疲労試験装置の開発(板状試験片に生じる曲げ応力の評価)	武尾 文雄
木 村 玲 雄	過酷事故時コンクリート構造物その場強度推定手法の予備検討	古谷 一幸
須 藤 皓 哉	BOSを用いた微小温度差で生ずる対流現象の可視化	古川 琢磨
高 村 美 緒	変形性膝関節症に対するHIFU治療の数値的検討	井関 祐也
竹 中 雄 飛	バリの耐久力評価装置の製作	田口 恭輔
田 中 千 尋	風波生成装置の風洞部の改善と評価	沢村 利洋
谷 口 珠 渚	Fialaモデルにおける熱伝達率経験式の検討と個人差特定への影響	古川 琢磨
長 岡 昭 瑛	バリアフリーデザインの自動箸が食品を裂く動作に及ぼす影響	北川 広大
中 島 彬	ふく射型ヒーターが人体への伝熱特性に及ぼす影響	古川 琢磨
長 沼 和 希	非対称加熱壁面を有する矩形キャビティ内の自然対流・ガスふく射連成伝熱現象の可視化	古川 琢磨
日 當 王 雅	直流電位差法による配管減肉評価に関する研究(配管内の肉厚分布測定を試み)	武尾 文雄
増 尾 桃 佳	白息可視化装置の製作と性能評価	沢村 利洋
村 上 智 哉	軟性膝装具の有無が走行動作の下肢運動に及ぼす影響	北川 広大
山 田 晟 也	超音波画像と敵対的生成ネットワークを応用した非侵襲温度分布計測	井関 祐也
和 田 快 人	液だれ発生過程の観察	沢村 利洋
カートウーン	パーキンソン病の振動療法に関する研究	黒沢 忠輝
秋 本 勇 仁	四足歩行ロボットの改良	郭 福会
内 澤 空 大	折り紙構造を活用した災害救助ロボットの開発	郭 福会
太 田 尚 吾	エコランカー用エンジンの改良	村山 和裕
小笠原 創	水産業従事者の作業姿勢が身体負担に及ぼす影響	北川 広大
金 田 聖 哉	蛇型ロボットの制作	郭 福会
荻間澤 恭 大	血管内皮細胞の形態配列が流れに及ぼす影響	森 大祐
菊 地 一 紗	エコランカー用エンジンの改良	村山 和裕
熊 谷 洋 飛	生物学的反応を考慮した囊状動脈瘤形成モデルの検討(二次元モデルの場合)	森 大祐
桑 田 右 京	超音波振動援用ドリル加工時における加工速度の多段化が被削材に及ぼす影響	田口 恭輔
佐々木 奏 音	六足歩行ロボットの改良	郭 福会
下 沢 寧 々	自立型自動除雪機の開発	田口 恭輔
高 嶋 凌 央	スマートフォンの慣性センサを用いた移乗介助の足部位置推定	北川 広大
滝 田 直 輝	生体内の音場可視化を目的とした光弾性実験装置の開発	井関 祐也
長 根 直 幹	血管内皮細胞の形態配列が流れに及ぼす影響	森 大祐
夏 堀 勝 太	過酷事故時コンクリート構造物その場強度推定手法の予備検討	古谷 一幸
西 谷 星 那	二足歩行ロボットの足部の改良	郭 福会
二ノ久保 綾夏	省スペース風洞の設計と製作	沢村 利洋
沼 田 凌 空	パーキンソン病の振動療法に関する研究	黒沢 忠輝
野 田 琉 乃 介	生物学的反応を考慮した囊状動脈瘤形成モデルの検討(二次元モデルの場合)	森 大祐
畑 中 星 哉	水溶性粒子を用いたアプレシブウォータージェット切断面の表面性状の調査	沢村 利洋
福 井 大 翔	バイメタルを用いた新規針状電極加熱装置の開発	井関 祐也
三 浦 由 輝	筋固縮定量評価装置の開発	黒沢 忠輝
柳 町 啓 太	機械要素の使い方を学べる教材の試作(歯付きベルトを用いたリンク機構)	村山 和裕
渡 辺 宥 加 子	機械要素の使い方を学べる教材の試作(クランクスライダ機構)	村山 和裕

## 【電気情報工学コース】

学生氏名	卒業研究テーマ	指導教員
岡 田 純 英	音声画像処理とCO2測定モジュールを用いた空間監視システム試作	細川 靖
竹 内 開 徒	タブレット端末を用いた仮想書道体験システム試作に関する研究	細川 靖
上 田 航 平	障がい児向け路線バス乗降トレーニング教材開発	秋田 敏宏
木 村 敦	mncardライブラリを用いたマイナンバーカード情報取得に関する研究	秋田 敏宏
中 村 孔 樹	BladeRFにおけるGRCを用いた電波受信プログラム開発	秋田 敏宏
塚 原 沙 依	バックデータを用いた進路支援アプリの開発	秋田 敏宏
バ ト	モンゴル向けBaseWorkサイトの開発	秋田 敏宏
岩 井 武 尊	大気圧プラズマジェットによるプラズマ処理水精製とそばもやしへの影響	鎌田 貴晴
佐々木 祥 子	アルゴンガス誘導結合プラズマを用いたメタンガス分解時の発光スペクトル解析	鎌田 貴晴
後 藤 大 治 郎	擬火花放電(PSD)プラズマの制動抵抗による電子温度低下の実現とDLC成膜に与える影響	鎌田 貴晴
森 川 侑	アセチレンガスをを用いたPSD-CVD法によるアモルファスカーボン膜の成膜条件の最適化~電極間距離・基板電圧・基板温度~	鎌田 貴晴
元 沢 拓 夢	マルチエージェント深層強化学習を用いた自己組織ロボットの集合	赤川 徹朗
相 馬 崇 史	全周方向への連結機構を備えた自己組織ロボットの試作	赤川 徹朗
上 條 滉 斗	半無限平板モデルにおける人体皮膚解析モデルの作成	佐藤 健
正 木 琉 偉	実用アンテナ形状における人体吸収電力の計算法	佐藤 健
河 村 宗 哉	ARを用いたネットワーク稼働状態の可視化	佐藤 健
高 橋 真 樹	無線電波強度を利用した位置推定法の改良	佐藤 健
野 口 優 大	ホロレンズを用いた電磁界分布のMR表示	佐藤 健
西 山 修 平	数値人体モデルによる指先温度シミュレーション	佐藤 健
峯 悠 陽	エタノールを用いたコールドウォール型CVD法によるグラフェンの作製	中村 嘉孝
貝 塚 駿	スパッタリング法による大面積単結晶六方晶窒化ホウ素(h-BN)の作製法の検討	中村 嘉孝
佐 藤 翔 太	熱CVD装置を用いた真空下でのMoS <sub>2</sub> 薄膜成長	中村 嘉孝
梨 子 宙 洋	大気圧下での熱CVD装置を用いた二硫化モリブデン薄膜の作製	中村 嘉孝
木戸口 世 弥	FET特性測定プログラムの開発と二次元物質の計測	中村 嘉孝
南 野 英 也	単眼画像からの物体体積推定	釜谷 博行
熊 谷 大 智	多言語に対応した指文字認識システムの開発	釜谷 博行
ガリブ ナミル	心血管疾患の早期発見、リスク層別化のための機械学習モデルの検討	釜谷 博行
馬 場 大 誠	SegFormerを用いた点字ブロック検出による歩行支援システム	釜谷 博行
二川目 裕 太	AlphaZeroを用いたガイスターAIの開発	釜谷 博行
上 田 堅 太郎	PLCを用いた半導体デバイス測定装置の改良	角館 俊行
小 倉 凜	有機共蒸着膜作製装置の改良	角館 俊行
工 藤 敢 太	金属電極蒸着装置の立ち上げ	角館 俊行
藤 岡 涼	走査トンネル顕微鏡(STM)装置の改良	角館 俊行
上 岡 巧 都	皮膚がん診断装置開発のための機器定数と有効熱伝導率の算出	野中 崇
風 穴 宗 汰	皮膚がん診断装置における温度測定の高速度化	野中 崇
町 屋 健 心	mKオーダーの温度測定を実現するサーミスタにおける自己発熱の影響	野中 崇
杉 本 遼 太郎	走行中EVへのワイヤレス給電デモシステムにおけるE級アンプの設計	野中 崇
ト ン ナ ー ム	Arduinoを用いた小型除雪機の設計	大里 辰希
西 田 士 道	最適出力インダクタを考慮した負荷非依存E級インバータの設計	大里 辰希
三 浦 倅 祈	負荷非依存E級整流器の解析と設計	大里 辰希
渡 辺 詩 瑛 留	負荷非依存E2級DC-DCコンバータの解析と設計	大里 辰希
成 田 璃 那	負荷非依存動作を実現するWPTシステムの設計	大里 辰希
木 村 唯 人		



## 【マテリアル・バイオ工学コース】

学生氏名	卒業研究テーマ	指導教員
伊藤 祐香	層状複水酸化ナノシートにアミノ酸を取り込んだ複合体の検討	佐藤久美子
五代儀 駿次	未利用無機資源の充填とポリオキサソリンのグラフト化によるポリ塩化ビニルの生体適合化と物性評価	佐藤久美子
内城 辰稀	マイクロ波を用いた大気圧下での DLC 膜の簡易合成方法の検討	齊藤 貴之
大坪 志帆	ゾルーゲル法によるチタン酸リチウムの合成と電気特性	門磨 義浩
長内 巧夢	旋回流れ場におけるアルミニウム溶湯中介在物分離挙動の数値解析	新井 宏忠
久保 慶記	単一フィルムの分解挙動を加味した積層化プラスチックの分解メカニズムの検討	本間 哲雄
栗山 花音	ヒノキチオール認識能を有するホスト分子含有およびインプリント高分子膜の開発	菊地 康昭
五戸 陽菜乃	階上早生の生体糖化に対する化粧品利用への検討	川口 恵未
坂本 雄飛	長時間高温下に曝されたコンクリートの劣化状況の分析	齊藤 貴之
佐々木 優汰	マイクロバブルを用いたマンガン系酸化物の合成と電極特性	門磨 義浩
下野 直太郎	Monobutyl phosphate decomposition and product analysis to elucidate reaction mechanism of dibutyl phosphate decomposition in high temperature and pressure water	本間 哲雄
戸館 雪花	Effect of hydrogen partial pressure change on synthesis of carbon materials using arc discharge	齊藤 貴之
留目 さやか	アーク放電を用いた炭素材料合成への放電時間による影響	齊藤 貴之
土門 寧々	Cm6H を用いた各種溶媒に対する C <sub>60</sub> の可溶性	菊地 康昭
藤田 羽花	Connarus rubber 抽出物による抗脱毛作用の検討	川口 恵未
藤田 純矢	チタン置換マンガン酸化物の電極特性解析と組成依存性	門磨 義浩
三浦 萌加	Mass transfer characteristics at liquid-liquid interface in a gas-stirred vessel	新井 宏忠
森田 勇市朗	Terminal velocity of aggregated particles	新井 宏忠
山上 舞花	土壤微生物に着目した抗生物質の探索研究	金子 賢介
米澤 孟	配線 Cu 向けノンシアン無電解 Au めっきプロセス	松本 克才
類家 望可	Decomposition of dibutyl phosphate in dilute alkaline waste liquid in high temperature and high pressure conditions using a flow reactor	本間 哲雄
浅石 啓翔	Nitrate reduction in water over Zero Valent Iron	小船業理奈
石屋 優	Various fermentation tests and bread-making suitability using 2-DG resistant strains of Tsubakiyama yeast	山本 歩
状守 響子	チタン置換系マンガン酸化物の電極特性解析	門磨 義浩
岩間 孔香	未利用無機資源充填剤の焼成条件の検討および充填 PVC フィルムの物性評価	佐藤久美子
後澤 純	Scale up study on recycle process of laminated plastics using semi-batch reactor in subcritical water	本間 哲雄
大野 彩夏	Preparation of Metal-Organic Frameworks and application to water treatment catalysts	小船業理奈
小笠原 悠	青森県産食用菊の生活習慣病に対する機能性評価	川口 恵未
加藤 美咲希	Microcircuit formation of copper by using cupric chloride solution	松本 克才
神山 太陽	Assessment of cytotoxicity and antioxidant activity through the combined treatment with the antioxidant N-acetyl-L-cysteine and Phenylhydroquinone	山本 歩
木村 優大	2型糖尿病におけるカテキンのインスリン抵抗性改善効果	川口 恵未
工藤 寛太	Preparation of cellulose hydrogel from garlic waste parts and investigation of its conditions	菊地 康昭
工藤 心愛	変異原性 AGE による発がんリスクの評価	川口 恵未
佐々木 風樺	Entrapment velocity of inclusions at Liquid-Liquid Interface	新井 宏忠
下柵 大河	アーク放電法を用いたフラーレン合成の改良	齊藤 貴之
關川 華帆	バイオコントロール農業に適した微生物の探索研究	金子 賢介
高畑 碧	Brewing properties of wild-type yeast isolated from the Jomon period strata in Sannai Maruyama Site	山本 歩
高村 理子	塩化第二鉄溶液による銅の微細回路形成	松本 克才
巴 柊太	海藻とその捕食者からの抗生物質探索 (植物病害菌に対する抗菌活性)	金子 賢介
羽鳥 威吹	Rapanone による UVC 由来 DNA 損傷の修復メカニズムの解析	川口 恵未
吉田 幸生	Lucidation of the mechanism of DNA damage induction by o-phenylphenol metabolites, phenylhydroquinone, an Ames-test negative carcinogen in human lymphoblastoid cells TK6	山本 歩
吉田 楓華	水中硝酸イオン還元反応に用いる担持金属触媒への添加物の影響	小船業理奈

## 【環境都市・建築デザインコース】

学生氏名	卒業研究テーマ	指導教員
阿部 愛海	能登半島地震及びその余震の方向性の検討	杉田 尚男
石ヶ森 涼介	有限要素法による数値流体解析における LES の導入	丸岡 晃
石橋 知士	Introduction of tetra and pyramid elements in numerical fluid analysis using finite element method	丸岡 晃
市島 幸奈	Reproduces calculation on the Iwaki River using iRIC	南 将人
伊藤 太一	抗生物質耐性大腸菌の薬剤耐性数における塩素消毒での不活化効果の検討	李 善太
小田桐 遼哉	Research on Ensuring Material Uniformity of Concrete Using Inorganic Porous Lightweight Foam Materials that Contributes to the Recycling of Waste Glass Resources	南 将人
北向 瑛世	Evaluation of Composite Deterioration Resistance of Concrete on Instant Stripping Method	南 将人
工藤 雄斗	移流拡散反応方程式の安定化有限要素法に関する研究	丸岡 晃
小泉 咲月	繰返し三軸変形特性試験の圧密の有無が液状化挙動に及ぼす影響	清原 雄康
古川 雄	Solidification Technology of Cementitious Materials Mixed with Zeolite and Investigation of Adaptability to Artificial Barriers for Disposal of Low-Level Radioactive Waste	南 将人
信夫 茉緒	土・水連成有限要素法を用いた軟弱地盤上における河川護岸の圧密沈下挙動予測	清原 雄康
嶋本 啓吾	しらす土粒子の摩耗性が地震時における泥流状崩壊に及ぼす影響	清原 雄康
下平 千秋	PHOENICS を用いた越波型波力発電装置の波浪変形計算	南 将人
鈴木 陽菜	下水処理場における抗生物質耐性大腸菌の実態調査～月変動及び流入水の特徴～	李 善太
谷内 佳吾	CADMAS-SURF を用いた波力発電装置の最適な形状に関する数値計算	南 将人
辻 美咲	水環境中における抗生物質耐性大腸菌および抗生物質耐性大腸菌に感染する大腸菌ファージの存在実態調査	李 善太
寺尾 千夏	Ansys Student を用いた高欄まわりの数値流体解析	丸岡 晃
天間 琴心	ファージによる薬剤耐性菌制御における最適多重感染度の検討および効果的なファージの探索	李 善太
中野渡 海優	A method for determining rust on atmospheric corrosion resistance steel using deep learning	杉田 尚男
中林 実優	Ansys Student を用いた高欄まわりの数値流体解析	丸岡 晃
橋本 さくら	地方都市における映画の「場づくり」の意味役割 - 八戸とその周辺地域におけるコミュニティシネマ活動の動向から	河村 信治
早野 慈	防災減災から考える 351MHz 帯デジタル簡易登録局無線 (DCR) による市街地・山岳間の無線通信実証実験	杉田 尚男
蛭子 佳穂	NOWPHAS を用いた日本周辺の月別波力エネルギーの算出	南 将人
船渡 茜	中空ねじり試験による繰返し履歴の違いが中密飽和粒砂 7 号の液状化挙動に及ぼす影響	清原 雄康
保坂 文登	Evaluation of Composite Deterioration Resistance of LPC-FA Concrete Using C-S-H-type Accelerator and Study of Social Implementation	南 将人
三浦 愛	しらす盛土の降雨時水分移動挙動と不飽和浸透挙動の予測解析	清原 雄康
山田 悠斗	Evaluation of Flowability into Concrete Using Inorganic Porous Foam Lightweight Materials that Contribute to the Recycling of Waste Glass Resources	南 将人
和田 滉生	Improvement of disaster prevention map of Hachinohe City using QGIS	南 将人
阿部 和暁	内モンゴル無量寺大雄宝殿における断面計画および架構形式について	エンケ ホルワ
石橋 海青	3D Modeling for Maintenance and Preservation of Seisuiji Temple Kannon-Do Hall	エンケ ホルワ
北上 茉依	三沢地域における米軍ハウスの変遷と現状	金 善旭
佐藤 和美	A study on the composition before and after the conversion of Conversion Architecture -Case of Japanese architectural magazine « SHINKENCHIKU » from 2003-2023-	馬渡 龍
佐藤 匠人	A study of demographics and residents' attitudes in Hachinohe New Town	馬渡 龍
島川 良太	高校閉校が地域人口の衰退に与える影響～中泊町を中心に～	馬渡 龍
関端 梨佳	高専教室における季節別の室内環境実態に関する研究	馬渡 龍
武井 柊詩朗	A comparative study on the regional revitalization strategies of Noda, Fudai, and Tanohata villages	河村 信治
種市 佳純	八戸市におけるバス交通の改善について	エンケ ホルワ
鶴ヶ崎 大和	Research on Performance Improvement Technologies for Wooden Houses in Aomori Prefecture: A Case Study of the Regional Housing Greenification Project	金 善旭
中下 鈴月	Research on Iwate Prefecture's housing production system from the perspective of regional housing greening projects	金 善旭
松山 慎太郎	Analysis of decline due to closure or withdrawal of large stories in central Hachinohe City	金 善旭



専攻科生

祝・修了

## 専攻科修了おめでとうございます

専攻科長 丸岡 晃

専攻科修了おめでとうございます。本科および専攻科での7年間は、決して容易なものばかりではなかったでしょう。喜びに満ちた瞬間もあれば、厳しい試練に立ち向かう日々もあったことでしょう。しかし、これを乗り越えてきた皆さんは、一生の中でかけがえのない思い出となるはずです。

7年間で得た専門知識やスキルは、これからの人生で強力な武器となり、進学先や就職先で必ず活かせるでしょう。また、これまで築いた友人との絆は、これからも続いていくことでしょう。絆を大切にし、お互いに刺激し合い、共に成長してください。未来の課題に立ち向かう際には、共に助け合う仲間がいることを忘れないでください。

最後に、新たな一步を踏み出す皆さんの未来が輝きに満ちたものとなりますよう、心より願っています。これからも素晴らしい成功と幸福が皆さんの前に広がりますように。おめでとうございます。

## 専攻科修了を迎えて

産業システム工学専攻  
マテリアル・バイオ工学コース2年 畑山 彩華

高専入学当初は学生実験で失敗ばかりしていた私も7年という時を経て大きく成長し、このたび専攻科の修了を迎えようとしています。一から専門分野を学び、本科5年生から専攻科まで続く研究活動を成し遂げることができたのは、何よりも先生方の手厚いご指導のおかげです。また、寮生活も自らの高専人生を語るうえでは欠かせない要素です。私たちが勉学や研究に専念できる環境は、家族、職員の方々、地域の方々のサポートの上に成り立っていることを実感しました。苦楽を共にした仲間たちとの別れに寂しさを感じずにはいられませんが、同時に高専で身に着けた知識や技術を存分に発揮する未来への期待感で胸が膨らんでいます。暖かく見守ってくださった先生方をはじめ、ご支援いただいた関係者各位、共に励んだ同級生、後輩に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 専攻科特別研究発表会表彰者



### 研究活動を通じて

産業システム工学専攻 マテリアル・バイオ工学コース2年 畑山 彩華

この度は、専攻科特別研究発表会にて最優秀賞に選出いただき、誠にありがとうございます。このような賞をいただけたのは、多くの先生方や、様々な方のご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。他コースの仲間たちと密接に関わりながら切磋琢磨していく専攻科という環境は、私の視野を大いに広げてくれました。さらに、専門外の方へ向けた研究発表の機会を多々いただいたことで、成果を明確に伝えるプレゼンテーションスキルが身に着いたと思います。高専で得られた経験を糧に、大学院進学後も研究のその先を見つめることを心に留めて励んでまいります。



### 研究活動を通して

産業システム工学専攻 機械システムデザインコース2年 山田 翔英

この度は優秀賞に選出していただき、誠にありがとうございます。高専生活の集大成とも言える発表会で賞をいただけたことを大変嬉しく思います。研究活動では思うような結果が出ず、悩んでいた時期もありましたが、古川先生をはじめ、研究室のメンバーやクラスメイトに支えていただいたおかげでここまで来ることができました。今後は自分の夢を叶えるために厳しい世界へ飛び込みますが、研究活動で培った知識や技術を存分に活かせるように最後まで諦めずに努力していきたいと思っております。



### 研究活動を通して

産業システム工学専攻 電気情報システム工学コース2年 藤田 法明

この度は、専攻科特別研究発表会にて優秀賞に選出していただき誠にありがとうございます。4年間の研究活動を通して最後にこのような賞をいただけたのも、ご指導いただいた野中崇先生をはじめとした先生方、研究室のメンバー、サポートしてくださった関係者の皆様のおかげだと思います。ありがとうございました。

専攻科において、研究の進め方や論文のまとめ方、発表資料の作成など多くのことが成長したと実感しています。大学院の研究活動でも、得られた経験や知識を活かしつつ、学び続けることを忘れずにさらに成長し続けていけるよう努めて参ります。

# 令和5年度 八戸工業高等専門学校 専攻科特別研究テーマ一覧表

## 【機械システムデザインコース：AM】

学生氏名	テ ー マ	指導教員	備 考
長 利 颯 大	直流電位差計測に基づく配管局部減肉の評価手法に関する研究 A Study on Evaluation Method of Local Pipe Wall Thinning Based on DC Potential Difference Measurement	武尾 文雄	
加 藤 一 心	パーキンソン病の振動療法に関する研究について Research on Vibration Therapy for Parkinson's Disease	井関 祐也	
黒 沢 航二朗	皮膚癌の伝熱工学的診断装置の開発 Development of a Heat Transfer Engineering Diagnostic Device for Skin Cancer	井関 祐也	
西 舘 来 夢	生体温熱モデルを用いたサウナ繰り返し入浴時の体温予測精度評価 Evaluation of the Accuracy of Predicting Body Temperature During Repeated Sauna Bathing Using a Thermoregulation Model	古川 琢磨	
麦 沢 祐 人	筋固縮定量評価装置の開発 Development of a Muscle Rigidity Quantitative Evaluation Device for Parkinson's Disease	井関 祐也	
山 田 翔 英	OpenFOAM を用いた水平対流場の三次元伝熱解析による熱流動場の時空間発展の評価 Evaluation of Spatio-Temporal Evolution of Heat Flow Field by 3D Heat Transfer Analysis of Horizontal Convection Field Using OpenFOAM	古川 琢磨	特別研究 優秀賞
和 田 冬 馬	正弦波レーザー治療における加熱領域制御の三次元解析 Three-Dimensional Analysis of Heating Area Control in Sinusoidal Laser Therapy	古川 琢磨	

## 【電気情報システム工学コース：AE】

学生氏名	テ ー マ	指導教員	備 考
金 留 こたか	サーミスタ温度センサを用いた低コスト無線計測システム試作 Prototype Low-Cost Wireless Measurement System using Thermistor Temperature Sensors	細川 靖	
菊 地 京 陽	動的物体の影響を削減した RGB-D SLAM の開発 Development of RGB-D SLAM with Reduced Effect of Moving Objects	釜谷 博行	
田 中 陽 来	熱 CVD 法による MoS <sub>2</sub> /h-BN ヘテロ接合体の作製と評価 Growth and Evaluation of MoS <sub>2</sub> /h-BN Heterojunctions by Thermal CVD Method	中村 嘉孝	
月 舘 悠 斗	アセチレンガスを用いた擬火花放電プラズマ CVD 法における電極間距離及び流量比が a-C:H 膜特性に与える影響 The Effect of the Substrate Position and Flow Rate Ratio on the Characteristics of a-C:H Films Deposited by Pseudo-Spark Discharge Plasma CVD With Acetylene	中村 嘉孝	
鳥谷部 孝 大	M5StickC を用いたダンストレーニングシステムに関する研究 Study on Dance Training System Using M5StickC	細川 靖	
藤 田 法 明	真空断熱式温度校正装置を用いた皮膚ガン診断用サーミスタの校正 Calibration of Thermistors for Skin Cancer Diagnosis Using a Vacuum-Insulated Temperature Calibration Device	細川 靖	特別研究 優秀賞
洞 内 涼 雅	M5StickC Plus を用いたモーションセンサに関する研究 Motion Sensors of M5StickC Plus in Virtual Reality System	細川 靖	

【マテリアル・バイオ工学コース：AC】

学生氏名	テ ー マ	指導教員	備 考
黒 沢 陽一朗	計算化学的手法による超臨界水中での酸化亜鉛晶析過程の解明 Computational Approach on the Crystallization Process of Zinc Oxide in Supercritical Water	本間 哲雄	
田 端 千 聖	八戸高専桜の生体糖化に対する有効性の検討 ～ <i>in vitro</i> における肌老化への制御効果～ Effect of Cherry Blossom Extract on Skin Aging Induced by Glycation in NITHC	山本 歩	
畑 山 彩 華	新規薬物輸送手段開発のための温度・pH二重応答性グラフト共重合体の合成 Synthesis of Temperature/pH Dual-Responsive Graft Copolymers for the Development of Novel Drug Delivery Systems	佐藤久美子	特別研究 最優秀賞
山 内 女 維	光老化に対するカシス抽出物の効果の検討 Effect of Blackcurrant Extract on Photoaging	山本 歩	
山 崎 公 貴	ガス攪拌槽における溶融金属中介在物挙動 Behavior of Inclusions in Molten Metal Within a Gas Stirred Vessel	新井 宏忠	

【環境都市・建築デザインコース：AZ】

学生氏名	テ ー マ	指導教員	備 考
佐々木 望 来	日本沿岸の波浪エネルギー賦存量算定と変動特性について Estimation of Wave Energy Reserves and Characteristics of Wave Variation Along the Japanese Coast	南 将人	
田 中 茉 優	繰返し弾塑性陽解法プログラムの構築と土・水連成解析によるしらす盛土の地震時崩壊挙動再現 Modeling of Elasto-Plastic Constitutive Equation and Seismic Collapse Behavior Prediction on Shirasu Soil by Soil-Water Coupled Code	清原 雄康	
粒 来 桃 子	窓ガラスに作用する風圧が強度低下に及ぼす影響 Effect of Wind Pressure Acting on Window Glass on Strength Reduction	金 善旭	
奈 良 凵 南	小川原湖の海水遡上量および河川流入量が湖内塩分量に与える影響について Effects of Seawater Intrusion and River Inflow on Salinity in Lake Ogawara	藤原 広和	
藤 沢 采 可	窓ガラスの設置状態が耐風性能に及ぼす影響 Effect of Window Installation Situation on Wind Resistance of Glass Plate	金 善旭	

# 就職・進学体験記

## 就職活動体験記

機械システムデザインコース 5年 内宮 美月  
(田子町立田子中学校出身)

私は卒業研究や機械実習を通して、試験機等の機械を扱うことが楽しいと感じていたため、品質管理という職種を選びました。企業はインターンシップや企業説明会を通して、自分の性格や働き方が合っていると感じたアイリスオーヤマ株式会社を第一志望としました。就職試験の面接は自己アピールの他に会社に対する理解度を図るための質問もあり、企業研究の大切さを深く実感しました。また、面接練習をしっかりとすることの大切さも実感しました。面接練習し、自分の苦手な質問や話し方の癖を把握し、対策することで本番の面接時に落ち着いて受け答えが出来ると思います。就職期間中は忙しいですが、自分が何をやらなければならないのか優先順位を考えて行動することを心掛けることが大切だと感じました。後輩の皆さんが自分に合う企業に出会い、志望する道に進めるよう応援しています。

## 大学編入体験記

マテリアル・バイオ工学コース 5年 木村 優大  
(八戸市立長者中学校出身)

私は岩手大学理工学部の生命コースに学力試験で合格しました。進学するにあたり4年次の春からTOEIC、秋から専門教科の生物の勉強を本格的に始めました。私が編入試験で一番大切だと感じたことは情報収集です。過去問の傾向から勉強する方向性を決定する他、TOEICのスコア提出の有無、公開テストのスコアが必要であるかなどの事前準備が非常に大切だと感じました。それにより勉強のペースや、TOEICの目標スコアをより明確にすることができます。そしてどこの大学でも面接を行うと思うので、面接練習も必須です。私は面接に生物学の口頭試問が含まれていたため、複数の先生方と練習しアドバイスを頂きました。

ときには友達や先生に頼ったり、息抜きをするのも大切です。これから編入試験を受ける皆さんは、事前準備をしたうえで勉強に励んで欲しいと思います。頑張ってください！

## 専攻科受験体験記

電気情報工学コース 5年 木戸口世弥  
(おいらせ町立白石中学校出身)

私は産業システム工学専攻電気情報システム工学コースに合格しました。専攻科の受験にはTOEICのスコアが求められるので、早めに取り組んでおくのと後々楽になります。受験勉強に取り組み始めたのは4年生の12月頃で、TOEICと数学の勉強を中心に行っていました。数学については、編入試験に向けた問題集はもちろん、YouTubeに各大学の数学の過去問を解説している動画があるため、編入学を目指す方は利用することをおすすめします。また、英語が苦手な方は、教員に相談すれば過去問の採点や英文添削など一対一で指導を受けることができます。最後になりますが、少し高めの大学のレベル設定で良いので、3年生から早めに取り組んだほうがいいです。5年生は、授業や研究、実験実習などで受験対策の時間が思うように作ることができません。試験当日までの期間、今自分が何をすべきなのかを念頭に置いて生活を送ってください。

## 大学院試験体験記

産業システム工学専攻  
環境都市・建築デザインコース 2年 粒来 桃子

私は東北大学都市・建築学専攻の学力入試を受験し、合格しました。私は専攻科2年の5月頃に就職活動から大学院受験へ切り替えたため、研究室訪問や推薦入試を受けず、短期間の準備での試みとなりました。試験は共通科目、即日設計の2科目で、対策として建築関係全般の基礎を学びなおすとともに、事例集めや設計練習を行いました。私は研究室訪問をしなかったため先輩方との関わりがなく、詳しい受験内容や対策が分からず、不安や焦りにつながっていました。そのため、早い段階から先輩や先生方を頼り、試験内容の把握と方針を決めることで安心につながります。また、就職と進学で悩んでいる方は企業インターンと研究室訪問の両方にいき、人脈をつくることをお勧めします。最後になりますが、受験までが短期間でも諦めず挑戦することでいい方向へつながります。自身で決めた道に向けて頑張ってください。

# インターンシップ

## インターンでしか学べないこと

マテリアル・バイオ工学コース4年 赤田 健介  
(大間町立大間中学校出身)

私は株式会社カネカ 鹿島工場 塩化ビニール課の5日間インターンシップに参加しました。株式会社カネカは化成品、食品、医療など幅広い事業を展開している企業です。

実習では職員の方と二人一組のペアを組み、工場内で起こっている課題の解決に取り組みました。実習を通じて粘り強くテーマに取り組むことや、分からないことは素直に質問して身につけること、“報”“連”“相”の大切さを学ぶことが出来ました。業務終了後は社員の方が生活している寮で過ごしたため、寮生活についても知ることが出来ました。また、親しくなった社員の方から仕事やプライベートのことをお聞きし、自身の社会人像を形成する上でとても参考になりました。

様々な経験や情報を得た今回のインターンシップは、就職に向けて準備すべきことを考える良い機会となりました。

## 貴重な体験

マテリアル・バイオ工学コース4年 畠山 妃菜  
(十和田市立十和田中学校出身)

私は、富士石油株式会社の5日間のインターンシップに参加し、品質管理に関する業務を体験しました。事業説明では富士石油株式会社についてだけでなく業界全体のメリットやデメリット、将来性なども教えていただき、就職活動をする上での業界研究に役立ちました。また、高専出身の社員の方々から1日の流れ、やりがいや大変なこと、職場の雰囲気などを教えていただき、社会で働く自分をイメージしやすくなりました。最後に今回のインターンシップで学んだことをプレゼンする機会があり、少ない時間で資料や発表原稿を作りました。社員の方や他のインターンシップ生からお褒めの言葉を頂き自信に繋がりました。

今回のインターンシップでは、実際の仕事の大変さを体験することができ、就職活動の軸や自分がやるべきことについて考える大変良い機会になりました。

# 退職するにあたって

## 高専赴任から16年

松本 克才

平成20年4月に赴任し、気づけば16年経ち、定年を迎えることとなりました。学生の頃は、自分が高専の教員になるとは全く考えてもいませんでしたが、縁があってここ八戸高専にやってきました。

赴任早々の2年間、寮務委員をすることで、学生に近い生活をする事ができ、学生の素直さ、優秀さを感じることができました。また、部活では、何故かラグビーフットボール部の副顧問となり、ゴツイはずの部員が素直でかわいい感じで、楽しく引率することができました。

高専ではほかに、ロボコン、4,5年担任、学生主事補、地域テクノセンター長、そして寮務主事、と務めてきましたが、どれも人生の財産です。

ここまで無事に務めることができたのは、皆さまのご協力があったものと心から感謝しております。本当に有難うございました。

## 高専ミレニアルズ？

河村 信治

2000(平成12)年着任で24年間勤めさせていただきました。それまでは地域色も地縁も希薄な東京郊外で生まれ育ち、仕事は学校ではなく広告業と環境教育に携わっておりました。四十路目前にして初めて学校を職場に多くの若い学生の皆さんと向き合い、また個性ある八戸のまちづくりに取り組む機会を得られたのは、大きな転機でした。

2011年の震災。地域の見え方がまた変わりました。同僚や学生たちと災害ボランティアとして訪ねた岩手県野田村で、さらに多くの新たな縁をいただき、その後10年間以上、復興支援と共同研究を続けることになりました。

ふりかえれば学校内外で、学生・教職員・地域の多くの皆様との出会いに恵まれ、幸せなキャリアを重ねてまいりました。あらためて深く感謝申し上げますとともに、今後も再雇用で勤め続けますので、引き続きよろしく願いいたします。

# 教務関係のお知らせ

教務主事 馬淵 雅生

## ○行事予定の変更について

秋学期の到達度試験期間中にインフルエンザで出席停止となる学生が激増したため、12月4日（月）から12月5日（火）までの2日間、臨時休校とし、一部のクラスでは、学級閉鎖も行いました。試験を受けられなかった学生には追試験を実施しています。試験日を変更したことにより、クラブ活動や学校行事にも影響が出ましたが、なんとか無事に乗り越えることができました。

## ○KISの受審結果について

11月20日（月）から22日（水）までの3日間、本校で国立高専教育国際標準（英語名はKosen International Standard、略してKISと呼びます）認定のための実地評価がありました。KISは、全国の高専で本科卒業生の質が担保されていることを内外に知らせるために行われていることを認定する審査であり、令和4年度の試行を経て、事実上、本校は第1期の受審となりました。評価の結果は、年度末に届けられることになっていますが、12月に受け取った暫定評価において、いくつかの指摘事項がありました。これらについては今後3年程度をかけて対応計画を策定し、それを実施していくこととなります。

## ○e-portfolioについて

自分やクラスの目標に向かってどれだけ達成できたかを学生自身に理解してもらうことを目的として、昨年度から実施してきたe-portfolioは、今年度からはWebClassを使って行うことにしました。冬学期の終わりに秋学期に立てた目標の振り返りを提出してもらいます。また、自分の学業成績を正確に把握するため、学年の総合成績を記録したファイルを提出することになっています。

## ○専攻科の出願要件について

令和7年度の専攻科選抜試験において、TOEICに関する出願要件が変わります。推薦、学力とも、TOEICの得点は450点以上が出願要件となり、令和6年度の出願要件に比べて50点低く

なります。決して英語の必要度が下がったというわけではありませんので、これまでと同様、専攻科への進学を目指す学生は、TOEIC500点以上を目指して、英語の勉強をしっかりとやって欲しいと思います。

## ○令和6年度の英語科目について

今年度の英語ⅡBと英語演習Aでは、それぞれ英検準2級合格とTOEIC400点以上が単位取得の要件となっていました。来年度からは、これら資格試験の結果は単位取得の要件ではなくなります。授業の内容と到達目標は変更ありませんので、学生のみなさんはこれらの資格試験を積極的に活用して英語力の向上に励んでください。

## ○令和6年度の行事予定について

令和6年度も、令和5年度と同様、春、夏、秋学期は、講義や実験実習を中心とした授業編成を行い、冬学期に自主探究活動の時間を設けております。ポスター発表会は2月に実施します。夏季休暇は8月の到達度試験終了後、9月下旬まで1ヶ月半程度あります。学生のみなさんは、部活動、春夏学期の授業の復習、自主探究を計画的に進めてください。また、8月から9月にかけて、海外研修の機会が多く設けられますので、積極的に参加して欲しいと思います。

## ○朝のショート・ホームルームについて

学生の安否確認のため、令和6年度も、全学年で朝のショート・ホームルームを行い、出席確認を継続する予定です。連絡のつかない学生に対しては、保護者に学生の所在確認を行いますので、ご協力をお願いします。

## ○お詫び

令和4年度の4年生に送りました成績通知書において、4学年の課題研究「集中英語演習Ⅳ」を一般科目として認定しておりましたが、専門科目の間違いでした。申しわけありませんでした。

# 厚生補導委員会から

学生主事 菊地 康昭

## ◆スマホやSNSの利用について

1～3学年のスマホ等の携帯端末は授業中の使用は原則認めておらず、ロッカーにしまうよう指導しています。ただし、昼休み時間の使用は認めており、保護者や学校からの連絡を受け取れるようになっています。なお、携帯端末は安全に正しく使用すれば役に立つ便利なものですが、長時間使用による生活習慣の乱れや不適切な利用によるネット依存やゲーム依存等の問題も起こりうるものです。また、SNS上での誹謗中傷やいじめ等の学生間トラブル、迷惑行為の写真や動画の投稿が社会的に大きな問題となっています。

ご家庭でも適切な使い方について引き続きご指導下さるようお願いいたします。

## ◆学生会活動について

第56回高専祭が10月28日(土)～29日(日)にテーマ名「Bon Voyage～新たな始まり～」で開催されました。今回は夜祭等では入場制限しましたが、全般には一般客も参加できるコロナ禍前の状況に戻した開催となりました。久々に赤レンガ広場での露店が数多く出店し、来場者は美味しい食事を楽しみ、展示ブースでは学生が技術や作品を披露するなど、コロナ禍前を知らない学生達にとっては生まれ変わった高専祭だったことと思います。

12月1日からは選挙によって新会長となったC4赤田 健介 君のもと、新学生会執行部体制がスタートし、新執行部のもと学生会のクリスマスイベントが12月6日(水)から行われました。来年度も学生会と学校が協働しながらイベントや課題に取り組んで参ります。

## ◆クラブ活動について

今年度もコロナ等の感染症を気遣いながらの活動にご協力頂きありがとうございます。

クラブ活動は、春・夏・秋学期は16:15～18:15(水曜日及び冬学期は15:00～17:00)の2時間以内、土・日および長期休業中は8:30～17:00のうち3時間半以内としています。休養日は、平日1日以上、週末1日以上の週2日以上を設定し、祝日は原則休養日といたしました。保護者におかれましてもご理解の上、ご協力をお願いいたします。

## ◆令和5年度講演会(秋・冬学期)

### 【性に関する講演会】(1年生)

日時：令和5年10月25日

講師：あおもり女性ヘルスケア研究所

所長 蓮尾 豊氏

### 【薬物乱用防止講演会】(2年生)

日時：令和5年11月8日

講師：八戸警察署生活安全課

少年補導職員 大下 歩氏

### 【スマホ・ケータイ安全教室】(2年生)

日時：令和5年11月22日

講師：NTTドコモ 担当インストラクター

二村 洋平氏

### 【消費者出前講座】(3年生)

日時：令和5年10月31日

講師：八戸市くらし交通安全課

消費者生活相談グループ

主事 横塚琳太郎氏

消費生活相談員 三浦 雅美氏

### 【交通安全講演会】(3年生)

日時：令和5年12月13日

講師：八戸警察署交通第一課

警部補 安重 徹氏

巡查部長 宮下 幸代氏

### 【飲酒運転防止講座】(5年生)

日時：令和6年1月16日(MEC)、31日(Z)

講師：八戸モータースクール営業推進課

副主査 千葉真紀子氏

八戸警察署交通第一課安全教育係長

警部補 安重 徹氏

八戸市市民環境部くらし交通安全課

副参事 河門前晃博氏

### 【1年生及び希望者 女性のための防犯講座】

日時：令和5年2月27日

講師：八戸警察署 生活安全課



高専祭 露店が並ぶ赤レンガ広場



# 北辰寮から

## 国際寮のさらなる充実

寮務主事 松本 克才

日頃は北辰寮の運営・活動にご協力をいただき、有難うございます。厚く御礼申し上げます。

本年度はコロナも第5類に分類され、比較的制限のない日常生活が戻ってきました。しかし、冬の時期となり、インフルエンザが流行り、それと同時にコロナ患者が増えている状況です。学生には十分注意するよう、ユニット集会等で呼びかけてはいますが、慣れとは恐ろしいもので、危機感があまりないのが残念です。皆さんには日々の健康管理の徹底をお願いしたいと思っています。

さて、本校の国際寮はE、I、N棟と3棟あり、他高専に比してかなり進んでいます。現在、さらなる新しい棟を建てるべく工事が進んでおり、来年に完成する見込みです。令和6年度は常に工事が入りますので、多大なるご迷惑をおかけすると思いますが、ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

保護者の皆さまにも、引き続き、本北辰寮へのご支援・ご理解を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

## 新総代挨拶

機械・医工学コース4年 浅木慎之介  
(青森市立荒川中学校出身)

2024年より新総代になりました機械・医工学コース4年の浅木慎之介です。少しでも寮が過ごしやすい環境になるよう尽力していきたいと思っています。まだまだ未熟が故、至らぬ点が多々あるかとは思いますが、何卒お力添えいただけますと幸いです。

寮生活とはだれでも簡単には経験できないとても貴重な時間だと思います。同じ学校に通っているとはいえ赤の他人と同じ屋根の下、寝食を共にしなければなりません。お互いが快適に過ごすためには気を遣いあわなければいけません。しかし、どうしても迷惑に思う人も出てきます。それもまた経験です。そんな人もいるのだと視野を広く持つこともできますし、その人とどう接するかよく考えなければなりません。そのような悩みを持った時、気軽に周りの人や、先生方を頼れる環境づくりをしていきたいと思っています。これらの経験は社会に出る上で大きな糧となるとは必ずです。

今年度からコロナの制限も少なくなり寮行事も活発になってきましたので、快適かつ楽しい寮生活を送れるよう活動していきたいと思っています。1年間よろしく願いします。

## 新国際棟長挨拶

マテリアル・バイオ工学コース4年 橋本 樹  
(八戸市立東中学校出身)

2024年より、新しく国際棟長になりましたマテリアル・バイオ工学コース4年の橋本樹です。

国際寮にはタイやモンゴルをはじめ、様々な国からの留学生が住んでいます。昨年も国際寮生は留学生とたくさん交流し、多様な文化に触れてきました。私は今年も寮生が国際交流をする機会を増やして行きたいと思っています。そのためには、全国際寮生が自ら留学生と交流していくことが大事だと思います。国際寮には部屋を出ると団らんでできるコモンスペースがあります。そこでは、テレビを見たり、一緒に料理をしたりと家族のような時間を過ごすことができます。普段の学校生活では体験出来ないことであるため、国際交流を積極的に行い、このような機会を頂いていることに感謝して過ごしていきたいです。

最後に共同生活をする上で不満等があるかもしれませんが、それぞれのことを理解し、助け合っていきましょう。

それでは、1年間よろしく願いします。

## 新女子寮棟長挨拶

環境都市・建築デザインコース4年 川原田 鈴  
(六ヶ所村立第一中学校出身)

2024年度の女子寮棟長を務めさせていただくことになりました、環境都市・建築デザインコース4年の川原田鈴です。どうぞよろしく願いします。

コロナが第5類に移行してから寮で行われる行事がだんだんと増え、コロナ禍以前の状態に戻りつつあります。私が入学したときにはすでにコロナが流行しており、感染拡大予防のためそれ以前の寮生活というものを経験することが出来ませんでした。そのため、他学年の人と交流する機会に恵まれているとは言い難い状況でしたが、これからは様々な場面で学年を越えた交流が増えていくはずだと思います。そのような機会を有効に使い、様々な人と積極的にコミュニケーションをとってより充実した寮生活を送ってほしいと考えています。行事の中だけでなく普段の生活の中でも、なにか悩みごとがあったらぜひ相談してください。他の寮生や先生方と相談しながら、一緒に解決していきましょう。

寮生活とは様々な人と交流し、影響を与え合いながら生活する場であり、すべての寮生一人一人が成長できる場でもあります。寮内で様々な人とコミュニケーションをとりながら寮生活を充実したものにするため、みなさんと協力し合いながら寮生活を送ることが出来るようにサポートしていきたいと思っています。1年間よろしく願いします。

# 自主探究ポスター発表会

4 学期制実施部会 中村 美道

令和6年2月21～23日に自主探究ポスター発表会が実施されました。3年生（21日）、2年生（22日）、1年生（23日）が午前1分間プレゼン、午後ポスターの前で口頭発表しました。23日は1～3年生の国際自主探究25件と、プレ自主探究（令和6年度国際的エンジニア育成特別選抜合格の中学生の探究）15件が加わりました。発表件数の合計は505。国際自主探究の評価と情報交換のため、海外協定校の教職員を含む計9名の海外来賓も出席しました。

1分間プレゼン会場は記念ホールと合併教室で、各会場とも1クラスずつの入れ替え制。学外審査員が対面／オンラインのどちらでも参加できるよう、ライブ配信も実施しました。

ポスター会場の第1・第2体育館には、各々2クラス分のポスターが掲示され、前半90分と後半90分に分けて1クラスずつポスターの前で口頭発表。発表者は教室の各自の机一台をポスターパネル周辺に持ち込み可です。製作物の展示や実演、ノートPCを効果的に使う説明、来場者参加型の公開実験など、工夫溢れる発表で会場全体が活気づいていました。

プレ自主探究の中学生たちは昨年12月から究活動を開始。高専生と同じく、「探究テーマを自分で探す」からスタートしました。活動期間は実質2ヶ月半でしたが、その間、本校のファシリテーター高学年生の支援を受けつつ、着実に探究を進めました。高専生に見劣りしないポスターを仕上げ、聴講者に対して自分の言葉で丁寧に説明していました。その様子に来場者は驚き、高専生も大変刺激を受けました。入学前に自主探究を経験した同中学生たちは、4月から一緒に入学する自主探究未経験のクラスメートを勇気づけ、牽引する“新しい高専のリーダーズ”として期待されます。

低学年自主探究活動支援の中心的役割を果たしたファシリテーター高学年生は会場受付や発表管理、誘導・案内等、発表会の運営にも貢献。学生の探究活動を温かく見守り続けていただいた皆様、ポスター発表会にご参加いただいた皆様、実施・運営にご協力いただいた皆様に深く感謝致します。今年度の主な賞の結果は以下のとおりです。



## 【校長賞】

E 2 林 皇明

## 【学年最優秀賞】

Z 3 前田 和奏

E 2 林 皇明

L 2 岩澤 朋香（C1）

## 【国際自主探究最優秀賞】

E 2 白石 光

## 【国際自主探究優秀賞】

C 3 セーフ

## 【特別賞】

C 3 越川 葉澄

Z 2 森 心優

L 1 蛭沢 祈莉（M1）

## 【各学年の優秀賞】

### 第3学年

E 3 鈴木 真琴

M 3 川守田 朱璃

M 3 梅澤 翔吾

E 3 細川 龍一朗

Z 3 沢口 東也

C 3 越川 葉澄

C 3 横野 彩音

Z 3 田村 虎太郎

C 3 プレーウ

Z 3 ベベ

### 第2学年

Z 2 大野 蓮人

M 2 田中 幸穂

Z 2 小笠原 琉衣

C 2 大久保 航椰

E 2 川村 樹

C 2 下館 生出羽

E 2 白石 光

M 2 三上 将右

Z 2 森 心優

C 2 大宮 心彩

### 第1学年

L 3 工藤 結葉

L 1 中下 遥仁

L 1 蛭沢 祈莉

L 2 櫻田 悠人

L 2 荒屋敷 玲生

L 2 柳沢 玲美

L 3 沼田 泰雅

L 2 中森 蒼志朗

L 3 引木 優介

L 3 葛西 滯

L 1 三浦 美羽

L 3 本間 みち

# STEAM 教育支援センターより

STEAM教育支援センター長 南 将人

本校のSTEAM教育は2年目となりました。STEAM教育とは、Science：科学、Technology：技術、Engineering：工学、Mathematics：数学の理数教育に、Arts/Liberal：Artsを加えた総合理数教育です。

2023年12月9日に、「こうせん・美術館アートコラボ」を開催しました。6つのステージイベント、8つの出前授業体験ブース、そして7つの展示コーナーを設け、初めての八戸市美術館での開催となりました。当日は約170名の来場者があり、各イベント・ブースは大変好評でした。



こうせん・美術館アートコラボ (2023/12/9)

また、本校のSTEAM教育では、中学校から高専に来てもらい、出前授業を体験してもらうことも行っています。2023年7月5日に南浜中学校を対象に実施した際は、「南極の話」と「風力発電」、「三内丸山遺跡から取り出した酵母を使った新商品の開発」で授業を実施しました。実施後のアンケートでは、新たなテーマの提案を頂きました。授業の感想は、新たな発見があった、分かり易かった、南極に興味を持った等、工学への興味を持って頂いた様でした。



STEAM 出前授業 (南極の話：2023/7/5)

本校のSTEAM教育は、本校独自の「自主探究活動」も含んでいます。

国際的エンジニア特別選抜試験に合格した生徒に対して入学前にプレ自主探究を行っており、今年度のスケジュールは次の通りです。

第1回：12月2日(土) 13時から15時まで

第2回：12月25日(月) 13時から15時まで

第3回：1月27日(土) 13時から16時まで

(13時から14時までは国際寮の見学)

第4回：2月23日(金) 13時から16時まで

第5回：3月19日(火) 13時から15時まで

参加した生徒たちは、第1回から第3回まで、コーディネーター教員と高学年のファシリテーターから探究の進め方を一通り学び、また、ポスターの作り方も学びます。パワーポイントの使い方もここで会得します。第4回はポスター発表会であり、本校1学年の発表と国際自主探究のポスター発表に混じり、プレ自主探究の講習を受けた生徒も、立派に発表を行います。第5回は入学手続きのあと、プレ自主探究の振り返り会を行います。短い期間で探究を行い、ポスター発表まで行った経験は、本校入学後、必ずや大きな財産になることでしょう。

本校で自主探究活動が始まって今年度で9年目となり、本校で培ったノウハウを他高専へ展開しています。担当教員が、函館高専と福井高専へ行き、説明と情報交換を行いました。近年では高校や大学で、課題発見能力と課題解決能力を求められるようになってきています。本校の自主探究活動を通して得た知見から、これから探究活動を進めていこうとする他高専にとって有用な情報を提供できると考えています。

そのほか、本校学生による外部での発表も進められました。タイ日サイエンスフェアで2名の学生がタイ PCSHS ルーイ校で発表を行い、高校生ビジネスプラン・グランプリでは3年連続本校の応募プランがベスト100に入っています。岩手もりおか学生デジタルアイデアコンテストでは、昨年度のろぼっと娘に続き、今年度も本校のチームが優秀賞を獲得しています。これらはSTEAM教育の実施によって得られた成果です。

このような様々な活動を通じて、今後も地域総合理数教育の活性化に繋がる事を目指しています。

# 海外研修・留学における近況

国際交流センター長 横田 実世

今年度から低学年生も海外派遣を再開し、夏にシンガポール・モンゴルの国際自主探究研修を行いました。また冬にはタイで行われたタイ日サイエンスフェアに3年生2名を派遣し、自主探究の発表を英語で行いました。フェアの代表発表者にも選出され、他校の先生方からも良い評価をいただきました。専攻科生もフランス・フィンランド・モンゴルへの海外インターンシップに約3か月間参加し、各々の専門分野における研究を行いました。

コロナ感染拡大・ウクライナやイスラエルにおける戦争など世の中が目まぐるしく変わっていく中で「平和」な日本に住んでいることを当たり前だと思っていないでしょうか。また身近なところでは物価の急騰をひしひしと感じて窮屈に感じているかもしれません。

海外研修は日本国内ではなかなか出会えないような異なる考え・経験をした人たちに出会える絶好のチャンスです。本校においても奨学金・補助金など様々な形でサポートを行っていますので是非とも海外研修のチャンスをつかんでください。今年度私自身もシンガポールやタイへ学生引率をしましたが準備を含めて痛感したことを情報共有したいと思います。将来の準備に向けて参考にさせていただきたいと思います。

**1. 事務書類を締め切りまでに提出する：**海外研修においてはパスポートやビザ申請、旅行に必要な書類の提出など事務職員が多くのことを行っています。旅行日程に沿って安全に学生が海外渡航できるようにいろいろな締切に追われながら動いています。今回渡航した学生の中には期限を守らない、連絡に対して返事をしないなど度々見受けられました。海外研修は準備の段階から始まります。課題・締切などは重要な「仕事」と考えて責任を持って行動してほしいと思います。また何か手続きの際に問題や心配事が出てきたときは勇気をもって教職員に相談してください。

**2. 臨機応変なマインドを作る：**日本は旅行日程や内容に関して綿密に計画を立てます。素晴らしいことだと思います。しかし現地では計画通りに動かないこともよくあります。国民性もあるのかもしれませんが今回のシンガポール、タイやモンゴルの旅行でも初期のプランから二転三転どうなるのかわからない場面も度々ありました。ただコロナ感染

拡大などの緊急時は逆に彼らの柔軟性は素晴らしく、その柔軟性は研究の分野でも形としても表れていました。「失敗を恐れずやってみる」というマインドは失敗に対して厳しい日本人にとっては学ぶ必要がある点かもしれません。

**3. 円安ドル高：**コロナ後、研修旅行の旅費は変動しやすく高騰しています。現在は円安のため海外から日本に来る人にはコストが抑えられますが日本円を現地で換金した場合は痛手です。それでもヨーロッパに長期滞在した専攻科生は各々で工夫をしながら生活していました。現地の人から安い食材が手に入るところを教えてもらい、友達を作り様々な情報を得るなどコミュニケーション力を上げることで最終的に有意義な留学体験をしたとの報告もありました。

**4. 体調を整える：**海外研修に行くとき色々なことが刺激となります。普段とは異なる生活で無理をしたり、慣れないことでストレスがかかり体調を崩しやすいです。海外の医療事情はコストを含めて日本とは大きく異なるため負担がかかります。病気にかかることは仕方のないことですが、無理をせずに必要な時は自重する、体調を整える意識を持つことも重要だと思います。

**5. 渡航先の安全事情を認識する：**日本ほど安全な国はないと思います。海外に行くとき貴重品を盗まれたり、落とし物・忘れ物は戻って来ない可能性も大きいです。また突如暴動やテロが起こる可能性もあります。危機管理について、普段から自分の身は自分で守る意識と行動が重要です。



R5 シンガポール国際自主探究研修の様子

# 留 学 生 だ よ り

国際交流センター 副センター長 吉田 雅昭

令和5年度は、新1年生としてタイから4名、3年生の編入生としてタイ、ラオス、モンゴルから各1名が入学し、本校全体の留学生数は合計23名となりました。続々と新築される混住型国際寮のおかげで日本人学生と留学生との交流は活発になってきております。また、春に日本人学生と留学生が参加した弘前城へのお花見ツアー、冬休み明けに留学生単独でのスキー教室を実施しました。

## ●留学生のためのスキー教室

去る1月27日(土)に留学生と関係教員の総勢20名(引率者3名)で安比高原スキー場に行きました。暖冬の影響で雪質が心配されましたが、想像を超える積雪量と世界各地からスキーヤーが訪れていることに大変驚かされました。今回、人生で初スキーの留学生が多かったのですが、レッスンが終わる頃には技術の向上が見られました。事後のアンケート結果から、次年度も参加したいという声が多くありました。卒業研究や部活動などで全員参加が叶いませんでしたので、次年度も計画してみたいところです。



スキー教室の様子

## ●ホームステイなどのお願い

八戸高専では、留学生のホームステイを推進しております。親しくなった学生のご自宅に留学生が訪問したり、ホームステイに出かけたりしました。関係の皆様方には日頃より多大なるご協力をいただき、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。今後もホームステイや日帰り旅行など、留学生に地域文化やその魅力を紹介していただきたいところです。ご提案などがございましたら、国際交流担当の本校総務係(somu-o@hachinohe-ct.ac.jp)までお知らせください。引き続き、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

# 相 談 室 か ら

相談室長 河村 信治

学生支援に関する高専機構の研修の中で印象に残った言葉「いじめが起こることは止められなくても、悪化を防ぐことはできる。」

もちろんいじめの発生を容認するということではありません。文科省による2013年の定義では、いじめをごく軽微な段階から重篤なものまで連続的に捉えています。その根は人間集団の中で誰にでも生じる可能性のある本能的行動(オキシトシンの働きとして説明されたり)と解釈され、だからこそ発生の根絶は難しくとも、皆で意識を高め、兆しや傾向を見逃さず、人が傷つくような悪化をさせないことがいじめ対策の根幹になります。また近年では心理的ないじめがSNS上なども含め外部から見えにくくなっている場合も多いため、いっそう当事者の周辺にいる人たちの気づきや関心、そして全体での抑止や解決に向けた雰囲気づくりが大事になっています。

冒頭の言葉に戻ります。いじめの語を「悩み」に置き換えてもメッセージが成立します。青年期の成長過程で人間関係のみならずさまざまな悩みはつきものです。でも精神的に深く傷ついてしまうと、怪我や病気と同様に回復するのめたいへんになってしまうので、あまり悪化しないうちに相談してください。

相談室では心身の変調や悩みのある学生に対して、カウンセラー等による支援を行っています。春休み中も平日は通常通り開室しています。カウンセリングを希望する場合は日時を予約いただいたの対応になります。本校ホームページにカウンセラー等の来校日が掲載されていますのでご確認ください。相談は原則として「対面相談」で行います。秘密は守られます。詳しくは、(窓口)0178-27-7236にお問い合わせください。

## ◎ 八戸高専 相談室ホームページ

<https://www.hachinohe-ct.ac.jp/schoollife/soudan/index.php>

☆学生本人と保護者の方々が利用になれる高専機構の「KOSENこころとからだの学外相談室」フリーコール 0800-000-2228 もあります。

## 女子学生の活躍 —男女共同参画委員会より—

男女共同参画委員長 佐藤 久美子

去る12月9日(土)、「こうせん・美術館アートコラボ(まちなか文化祭)」が八戸市美術館で行われました。男女共同参画委員会関係では、ろぼっと娘たちによる「Kawaiiロボットと一緒に遊ぼう!」と、専攻科2年生の女子学生たちによる「専攻科女子とお話してみませんか?」の2つの体験ブースを設け、市民の皆様と楽しく触れ合いました。たくさんのお客様が来てくださったおかげで、本校の女子学生たちの活躍を知ってもらうよい機会となりました。また、ろぼっと娘は、今年度も数多くの小学校、中学校、そして盲聾学校で出前授業を行っています。



今年度も女子学生たちが、多くの場面で活躍してくれましたので、今後も女子学生たちの活躍に、大いに期待しています。



## 高専スタートアップ教育 環境整備事業について

高専スタートアップ環境整備事業対応部会 本間 哲雄

高等専門学校スタートアップ教育環境整備事業は、国内外の社会的課題を解決するために、起業家人材の育成が必要との観点から、高専生がかねてより持っている「技術力」「社会貢献への動機」「自由な発想力」をさらに伸ばすべく、高等専門学校に起業家育成のための環境整備を行う事業です。八戸高専では、この事業を活用して、アントレプレナーシップ(起業家精神)教育に取り組み、高専生が起業・発想・集中した活動の場として「起業家工房」を整備(令和5年度内に完成予定)します。

八戸高専では平成27年度より四学期制・自主探究を取り入れ、先進的な取り組みを行ってまいりました。その成果はビジネスあるいは科学技術コンテストでの受賞となって表れていますが、学生が在学中に起業した例は僅少であり、本整備事業を通して起業家が生まれればと考えております。

八戸高専の起業家工房は、記念会館及び地域テクノセンターに設置し、自主探究で活用される味覚センサーや量子コンピューター、四足歩行ロボット、インキュベーターなどを整備し、クリエイティブに溢れるスペースにて、自由で豊かな発想を生み出す創造空間を整備します。起業家工房の整備後には、学生らによる見学を通して周知し、自主探究での試作品の製作や実験に活用していただければと思います。

起業家工房の整備と同時に、八戸高専のスタートアップ事業では、起業家育成教育にも力を入れています。既に実施した取り組みとして、ビジネスプランの立て方や知的財産権に関する講演など、起業後の取組に関係した講演もありますが、昨年末には、お隣の一関高専の学生起業家から講演いただき、学生の起業に関するマインドを高めていただきました。

最後に、起業はリスクが伴いますが、学生の特権は失敗できることです。起業に関しては社会人よりリスクが小さいと感じます。そして、起業に限らず、学生は多くの挑戦を通して学びを深化させ、成長してほしいと願います。

# 八戸高専で「高専の森」植樹式 車座ミーティング

総務課総務係

本校では令和5年10月28日(土)に『高専制度創設60周年記念事業「高専の森」八戸高専創立60周年記念植樹式(以下、植樹式)』ならびに『車座ミーティング』を実施しました。

## ●植樹式

『高専制度創設60周年記念事業「高専の森」八戸高専創立60周年記念植樹式』は、高専制度創設60周年を節目として、全国の高専が未来に向けて一層成長することを祈念し実施しました。

植樹式では土屋校長による挨拶後、来賓として出席した神田潤一衆議院議員、田名部匡代参議院議員らによる祝辞が述べられたほか、大島理森元衆議院議長、滝沢求参議院議員の祝電が読み上げられました。続いて土屋校長と来賓、学生代表らによる鋤入れが行われ、最後に独立行政法人国立高専機構の江崎典宏理事から謝辞が述べられ植樹式を終えました。

本校では「ブルーベリー」(ツツジ科スノキ属)を植樹しました。記念樹プレートには、学生が今後も大きく成長してほしいという願いを込めて、「実りある人生、知性、信頼」という言葉が添えられています。

## ●車座ミーティング

記念植樹式後、本校学生13名が神田衆議院議員、田名部参議院議員、江崎理事らとの「車座ミーティング～自分の未来は自分で決める!～」に参加しました。

車座ミーティングでは、本校の特色である自主探究、国際交流、課外活動に焦点を当て、熱心な議論と質疑応答が行われました。参加学生にとっては、貴重な経験となったようで、実施後のアンケートにおいてもほとんどの学生から、「同じようなイベントがあったらまた参加したい」との声が寄せられました。



植樹式に出席した神田衆議院議員(前列右から3番目)、田名部参議院議員(同2番目)、江崎理事(同5番目)ら来賓と土屋校長ほか本校関係者



鋤入れを行う来賓らと土屋校長



車座ミーティングの様子

## 図書館からのお知らせ

図書館長 釜谷 博行

### ● ブックハンティング実施報告 ●

令和5年7月3日(月)に八戸ブックセンターにおいて、ブックハンティングを実施しました。当日は、学生会図書委員12名が自然科学、数学、小説などに関する図書33冊を選書しました。図書館では、ブックハンティングコーナーを設けて展示しております。

### ◎ブックハンティングでの選書の一部紹介

書名	著者名
ファスト教養：10分で答えが欲しい人たち	レジー
日本一バズる公務員	守時健
伊能忠敬の古地図を歩く	河出書房新社編集部
PowerPoint暗黙のルール：この1冊で伝わる資料を作る!	中川拓也
Bad blood：シリコンバレー最大の捏造スキャンダル全真相	ジョン・キャリール
あなたの顔には99%理由がある：相貌心理学で学ぶ顔のセルフマネジメント	佐藤ブゾン貴子
世界一美しい数式「 $e^{i\pi} = -1$ 」を証明する：文系編集者がわかるまで書き直した	佐藤敏明



### ● 八戸高専同窓会寄附金での購入図書について ●

八戸高専同窓会様から頂きました寄附金より、各コースの推薦図書計52冊を購入いたしました。図書館では、特設コーナーを設けて展示しております。

### ◎寄附金での購入図書の一部紹介

書名	著者名
ヒゲの文化史：男性性／男らしさのシンボルはいかにして生まれたか	クリストファー・オールドストーン =ムーア
プログラミングの英単語：コードの気持ちがわかる!：入門で挫折しないための必須単語150	松元大地
選択公理と数学：発生と論争、そして確立への道	田中尚夫
はじめて学ぶAutoCAD 2023作図・操作ガイド	鈴木孝子
Pythonで問題解決：情報オリンピックに出てみよう：JOI公式テキスト	寛捷彦, 山口利恵



### ● 図書一覧について ●

ブックハンティング、八戸高専同窓会寄附金にて購入したすべての図書の一覧は以下のQRコードからご覧になれます。



QRコードを読み込んだ先のページ下にあるタグ表から「2023ブックハンティング」、「八戸高専同窓会寄附金購入図書」のタグをクリックするとそれぞれの図書一覧が表示されます。また、今年度新たに購入した教員推薦図書、学生会図書委員会オススメ本も確認できます。

皆様のご利用をお待ちしております。



# 新任教職員紹介

①氏名 ②出身地 ③所属・職名 ④前職

- ①坂本 大輔  
②青森県八戸市  
③総務課調達・施設係  
④八戸平原土地改良区

昨年10月1日採用になりました坂本大輔です。

施設担当といたしまして、建物設備、電気設備、上水道設備、下水道設備、ガス設備、ボイラー設備、エレベーター設備、防災機器設備、寄宿舎対応、職員宿舎対応、樹木、除草、除雪、落ち葉、寄宿舎新営工事、施設貸出、消防訓練、蛍光灯交換、漏水補修、各種補修・維持管理工事発注、概算事業申請・営繕事業申請、会計伝票作成…と、ものすごい業務量ですが、激務を楽しんでこなしていこうと思います。

本校土木工学科（Z26卒）卒業後は県外就職をして土木現場監督を、Uターンをして国営農業水利施設の維持管理をして参りました。

母校八戸高専のために、後輩学生たちのために、これまで培ってきた技術と能力をもって恩返しをさせていただきます。精一杯尽力いたしますのでご指導のほど、よろしくお願いいたします。

- ①菅原 理  
②岩手県盛岡市  
③総務課財務係  
④八戸高専総務課付事務補佐員

一昨年の8月から本校の事務補佐員として働かせていただいていたのですが、昨年7月から常勤職員として採用になりました菅原理と申します。

平成23年に本校事務職員として採用され6年程高専で働かせていただいたことがあるのですが、人生を見つめ直したいという青臭い考えにより、一度高専を離れてしまいました。

その後、ちっちゃな折り畳み自転車で北海道を縦断したり、農家見習いとして風呂もトイレもない小屋に囚われ米や野菜を作ったり、いつの間にか結婚して生活のため土木作業員となり、現場で怒号とタバコの煙を浴びながら汗を流したり…と、少しだけ世界の広さを知り戻って参りました。

財務担当部署のため学生の皆さんや先生方とも接する機会が少ないのですが、陰ながら本校の運営をサポートしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

- ①吉田 左千枝  
②青森県  
③総務課調達・施設係  
④八戸高専学生課保健室

平成31年11月から八戸高専で働いている吉田と申します。5年以上前から勤務していますが、新任職員としての自己紹介をするのは気恥ずかしいですが、昨年6月まで保健室の看護師として勤務していましたが、昨年7月から事務職の常勤職員として採用になりました。

看護師から全く違う職種として働き始めるにあたって、紆余曲折がありました。八戸高専に思い入れがあるということはありません。今は学生の皆さんにあまり接することのない部署で勤務していますが、すれ違った学生さんがレアなキャラを見つけたかのように話しかけてくれることがあり、とても嬉しいです。

今までとは全く違う職種での仕事をしていますが、八戸高専の縁の下の力持ちとなれるように微力ではありますが努力していきます。よろしくお願いたします。

## 第58回（令和5年度）全国高等専門学校体育大会 結果一覧

### 団体の部

競技名	男子	女子	大会日程等
バレーボール	予選リーグ敗退		日程：令和5年8月26日(土)～27日(日) 会場：ひたちなか市総合運動公園総合体育館
卓球		3位	日程：令和5年8月19日(土)～20日(日) 会場：ひたちなか市総合運動公園総合体育館
陸上競技	順位無し	5位	日程：令和5年8月26日(土)～27日(日) 会場：デンカビッグスワンスタジアム（新潟県スポーツ公園陸上競技場）
ラグビーフットボール	2回戦敗退		日程：令和6年1月4日(木)、5日(金)、7日(日)、9日(火) 会場：神戸総合運動公園ユニバー補助競技場

### 個人の部

競技名	種目名	クラス	氏名	成績	大会日程等
陸上競技	男子円盤投	M4	浅木 慎之介	14位	日程：令和5年8月26日(土)～27日(日) 会場：デンカビッグスワンスタジアム（新潟県スポーツ公園陸上競技場）
	男子走高跳	C2	三浦 悠 杜	10位	
	女子100mH	Z4	祐川 和 奏	優勝	
	女子走高跳	Z4	祐川 和 奏	2位	
	女子砲丸投	Z4	嶋 守 和 夢	11位	
	女子円盤投	M2	永澤 七 明	3位	
ソフトテニス	女子個人（ダブルス）	C4 高崎 美羽・ C5 高村 理子	ペア	1回戦敗退	日程：令和5年8月30日(木)～31日(木) 会場：サニーインむかいテニスコート
柔道	女子無差別級	Z3	月岡 彩音	第3位	日程：令和5年8月19日(土)～20日(日) 会場：千葉県総合スポーツセンター武道場
卓球	男子ダブルス	E4 中新井田登大・ C3 和田 佳都	ペア	3位決定トーナメント2回戦敗退	日程：令和5年8月19日(土)～20日(日) 会場：ひたちなか市総合運動公園総合体育館
	女子シングルス	C3	蛭名 歩 来	予選リーグ敗退	
	女子シングルス	C3	田中 蒼 空	3位決定トーナメント2回戦敗退	
	女子ダブルス	C3 蛭名 歩来・ C3 田中 蒼空	ペア	第3位	
水泳競技	男子200mバタフライ	C3	神 偉 晴	決勝8位	日程：令和5年8月25日(金)～26日(土) 会場：アクアウイング・アリーナ（長野運動公園総合運動場総合市民プール）
	男子200m個人メドレー	Z3	奥谷 航 大	予選15位	
	男子100m背泳ぎ	Z2	小笠原 琉 衣	予選22位	
	男子200m平泳ぎ	L3 (M1)	引木 優 介	決勝2位	
	男子100m平泳ぎ	L3 (M1)	引木 優 介	予選10位	

# 令和5年度 各種コンテスト結果一覧

競技種目	日程・会場	結果
日本地球惑星科学連合2023年大会 高校生によるポスター発表	令和5年5月21日 千葉県幕張メッセ	奨励賞 三陸ジオパーク・新ジオサイト「八戸海成段丘」の提案 マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア (M2 藤森 貴志)
アート&テクノロジー東北2023	令和5年7月15日 岩手大学理工学部 「デザイン・メディア工学 協創工房」	優秀賞 「JUMP GUYS」 E5 二川目 裕太, E4 中村 亮太, E3 小笠原 涼太, E2 佐藤 聡太, E2 長谷川 隼也 「THE・餅つき」 E5 竹内 開徒, E3 西村 将, E3 浜飯 彩純, E2 佐藤 僚亮
パソコン甲子園2023 プログラミング部門	令和5年9月9日 オンライン	予選敗退
Honda エコ マイレージ チャレンジ 2023 第42回全国大会	令和5年9月9日～10日 モビリティリゾートもてぎ	グループⅢ (大学・短大・高専・専門学校生クラス) 第1位
アイデア対決・全国高等専門学校 ロボットコンテスト2023 東北地区大会	令和5年10月8日 秋田県立武道館	Aチーム (北の帝王)：特別賞 (東京エレクトロン株式会社) E3 石倉 康多, E3 畑山 遥紀, M2 平戸 一華 Bチーム (林檎補完計画)：特別賞 (ローム株式会社) M3 川守田 朱璃, E3 加藤 優, M2 田中 幸穂
ETロボコン2023東北地区大会 プライマリークラス	令和5年10月8日 アイーナ・いわて県民情報 交流センター	プライマリークラス チーム「電工部」モデル D 競技 12位
第34回全国高等専門学校 プログラミングコンテスト 競技部門：「決戦! n乗谷城」	令和5年10月14日～15日 場所：サンドーム福井	ファイナルステージ 1回戦 敗退
岩手もりおか学生デジタル アイデアコンテスト2023 「デジコン! 2023」	令和5年11月23日 岩手教育会館2階多目的 ホール	優秀賞 受賞 (第2位) プラン名：スマホで楽しく覚える! 避難経路スタンプラリー チーム名：スタンプラリーズ (E4 中新井田 登大, C4 赤田 健介, C4 柿崎 元徳, C4 関 智朗, Z4 小森 真奈)
日本政策金融公庫主催 第11回「高校生ビジネスプラン・グ ランプリ」	令和5年11月29日 書類審査	ベスト100入賞 (応募総数 5,014チーム中) プラン名：海から生まれて海に還る!! アクアカプセル!! チーム名：ガチャガチャまわし隊 (C3 越川 葉澄, C3 大森 寧水, C3 館向 虹夏, C3 和田 佳都, C2 七尾 大翔)
第7回桜流鎬馬フォトコンテスト	令和5年12月17日 十和田流鎬馬観光連盟	流鎬馬部門 最優秀賞 M4 下柵棚 弘大 「疾走の先導者」 自由写真部門 優秀賞 M4 下柵棚 弘大 「二人の世界の交差点」
2024年新春読者フォトコンテスト	令和6年1月1日, 4日 デーリー東北紙面	銅賞 M4 下柵棚 弘大 「静寂の湖畔」 Z4 沼上 和樹 「翔べ!ガンダム」 入選 M4 橋本 采弥 「秋のお手伝い」 E5 風穴 宗汰 「出逢い」
第23回日本情報オリンピック (JOI 2023/2024) 本選	令和6年1月28日, 2月4日 オンライン	Bランク 228点 E2 長谷川 隼也
令和5年度八戸市学生&高校生 まちづくりコンペティション	令和6年2月23日 八戸ポータルミュージアム はっち	市長賞 (1位) ろぼっと娘 (プログラミング教育ボランティア愛好会) 「ろぼっと娘と遊ぼう!学ぼう!プロジェクト -小中学校プログラミング必修化に伴う教材政策と授業研究-」 E4 小笠原 ゆい, M4 浜谷 香璃, AE1 新田 彩奈, E2 館 里緒, AE1 三上 うらら, M5 増尾 桃佳, M5 カートゥーン, E4 佐藤 妃優, E4 須崎 新大, C4 畠山 妃菜, C2 野中 結菜, C2 船渡 優香子, M2 福田 このみ
令和5年度「元気な八戸づくり若者 シンポジウム」(主催：NPO法人地 域活性化教育支援ネットワーク)	令和6年2月23日 八戸市美術館	八戸学院大学長賞 Z5 橋本 さくら 吉原育英会賞 C4 畑山 瑠衣 東京鉄鋼八戸工場賞 Z5 武井 柗詩朗



エコラン



ロボコン



A&T



プロコン



ビジネスグランプリ



デジコン

## 令和5年度 各種検定資格合格者一覧

		第1学年					第2学年					第3学年					第4学年					第5学年					合計	
		M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計		
特別 学修 門	一般	実用英語技能検定準2級				0					0					0					0					0	0	
		実用英語技能検定2級			1	1	2			2	4	1	2	1	4							0			1	1	10	
		実用英語技能検定準1級				0					0					0						0					0	0
		漢字能力検定2級				0				1	1					0						0					0	1
		漢字能力検定準1級				0					0					0						0					0	0
		技術英語検定3級				0					0					0						0					0	0
		技術英語検定2級				0					0					0						0					0	0
		数学検定2級				0					0					0						0					0	0
		数学検定準1級				0					0					0						0					0	0
		TOEIC 400点以上470点未満				0					0					0						0			1	1	1	1
		TOEIC 470点以上600点未満				0					0					0						0					0	0
		TOEIC 501点以上600点未満				0					0					0	1	2		1	4						0	4
		TOEIC 600点以上730点未満				0					0					0	1			1	1		1	1	2	1	4	5
	TOEIC 730点以上				0					0		1	1		1	1		1	2		1	3		4	7	4	7	
	日本語能力試験N3	1			1					0					0						0					0	1	
	日本語能力試験N2				0		1	1		2					0						0					0	2	
	日本語能力試験N1				0					0		1	1		0						0					0	1	
	知的財産管理技能士3級				0					0					0						0					0	0	
	知的財産管理技能士2級				0					0					0						0					0	0	
	専門	技術士第1次試験				0				0					0						0					0	0	
		ラジオ音響技能検定3級				0				0					0						0					0	0	
		デジタル技術検定3級				0				0					0						0					0	0	
		ITパスポート				0				0					0						0					0	0	
		情報システム試験システムエンジニア認定				0				0					0						0					0	0	
		基本情報技術者				0				0					0						0					0	0	
応用情報技術者					0				0					0						0					0	0		
ボイラー技士2級					0				0					0						0					0	0		
電気主任技術者3種					0				0					0						0					0	0		
電気工事士2種					0				0					0	2			2							0	2		
危険物取扱者乙種(第4類)		1			1			2	2	1	1	3	2	7			1		1	2		1		3	14	14		
危険物取扱者乙種(第4類以外)					0	1			1					0						0					0	1		
危険物取扱者甲種				0	1			1					0						0			1		1	2			
CAD利用技術者試験				0				0					0						0					0	0			
2級土木施工管理技術検定試験				0				0					0						0				1	1	1			
2級建築施工管理技術検定試験				0				0					0						0				1	1	1			
土木技術検定試験				0				0					0						0					0	0			
消防設備士乙種(いずれかの類)				0				0					0						0					0	0			

## 令和5年度 スポーツ賞受賞者一覧

クラブ名	(表彰を受けた) 団体名等	名称	クラス	氏名
バレーボール部	八戸市バレーボール協会	優秀選手賞(一般の部)	Z5	辻 美 咲
		優秀選手賞(一般の部)	Z4	川守田 椋 亮
		優秀選手賞(一般の部)	Z4	長 嶺 果 歩
		優秀選手賞(一般の部)	Z3	上 野 流 希
		優秀選手賞(一般の部)	C2	鳴 海 大 介
		奨励賞(一般の部)	Z3	バトルガ ビルゲーン(ベベ)
		奨励賞(高校の部)	M2	濱 田 煌 牙
		奨励賞(一般の部)	C2	大 宮 心 彩
		奨励賞(高校の部)	C2	佐 藤 光 子
		優秀選手賞	Z5	阿 部 和 暁
		優秀選手賞	Z5	伊 藤 太 一
		優秀選手賞	M5	長 根 直 幹
		優秀選手賞	M5	長 沼 和 希
	優秀選手賞	Z4	川守田 椋 亮	
	優秀選手賞	Z3	上 野 流 希	
	優秀選手賞	Z3	バトルガ ビルゲーン(ベベ)	
	優秀選手賞	C2	鳴 海 大 介	
	優秀選手賞	M2	濱 田 煌 牙	
	優秀選手賞	E1/L3	佐 藤 雅 弥	
	優秀選手賞	Z1/L2	川守田 莞 汰	
優秀選手賞	Z1/L4	山 田 悠 樹		
優秀選手賞	C1/L1	チャボディー ケオノイ(ペートン)		
	青森県バレーボール協会	特別賞		バレーボール部(男子)
陸上競技部	三 沢 市	三沢市スポーツ賞	Z4	祐 川 和 奏
(学外)ウエイトリフティング	三 沢 市	三沢市スポーツ賞	C5	吉 田 幸 生

# 令和6年度 八戸工業高等専門学校学校行事予定表

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	
12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	
14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	
15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	
17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	
18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	
20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	
22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	
23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	
24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	
25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	
26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	
27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	
28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	
29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	
30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	
31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	

※専攻科については、到達度試験・補習日・答案返却期間・総括授業期間は原則として、当該曜日の授業を免除する。 ※行事予定表は都合により変更する場合があります。

